

研究資料

白馬会関連新聞記事資料

植野 健造

はじめに

本稿は、明治後期の洋風美術団体である白馬会のおもに展覧会に関連する新聞記事の一覧、および新聞紙上に掲載された挿図を紹介することにより、結成から一世紀をへようとする白馬会の研究にいくらかなりとも資することを目的とするものである。

日本近代美術史研究において、近年、調査の対象としての新聞記事の重要性にたいする認識が深まりつつある。美術史研究における新聞記事調査の現状、必要性、問題点などについては、東京国立近代美術館による報告書『近代日本の諸新聞における美術関係記事の調査研究』⁽¹⁾の指摘するところである。すなわち、新聞記事は美術雑誌等の記事と比較して、即時性においてまさり、情報量において多大であり、多くの新たな知見に富むことが予想されながら、網羅的な調査の対象とするには困難もあり、個別的、断片的に利用されているにすぎないというのが現状であろう。一方、各地の美術館等の研究者によって、それぞれの地方の新聞記事を資料として利用することにより、地方独自の近代美術史の記述の可能性も模索されつつある。⁽²⁾新聞記事を資料とする際の問題点など検討しなければならない点もあるが、今後ますます新聞記事調査の必要性は増してゆくものと思われる。

ここでは、日本近代美術史研究における新聞記事調査の有効性や問題点について、白馬会の研究という課題に即して少し論じてみたい。

一 白馬会研究の基礎的課題

明治二九年（一八九六）六月に黒田清輝らを中心として結成された白馬会は、同年秋に第一回の展覧会を開催して以後、明治四三年の第一三回展まで白馬会展を開催し、明治四四年三月に解散した。同会の活動の中心は展覧会の開催にあった。

白馬会展の全十三回の開催期間、開催場所、出品目録と画集の発行の有無、およびその現存状況は次のとおりである。⁽³⁾

第一回展

明治二九年（一八九六）一〇月七日—十一月三〇日

開催場所…上野公園元内国勸業博覧会跡第五号館

出品目録…「第一回白馬会展覧会出品目録」『光風』第四号、明治三八年一

一月

画 集…刊行されず

第二回展

明治三〇年（一八九七）一〇月二七日—十二月五日

開催場所…上野公園元内国勸業博覧会跡第五号館

出品目録…「第二回白馬会展覧会出品目録」『光風』第二年第一号、明治三

九年一月

画 集…刊行されず

第三回展

明治三一年（一八九八）一〇月五日—十二月一〇日

開催場所…上野公園元内国勸業博覧会跡第五号館

出品目録…①「第三回白馬会展覧会出品目録」『洋画新彩』、画報社、明治

三一年一二月

②「第三回白馬会展覧会出品目録」『光風』第二年第四号、明

治三九年一〇月

注) ①と②では内容が少し異なる。

画 集…『洋画新彩』、画報社、明治三一年一二月

第四回展

明治三二年（一八九九）一〇月一〇日—十一月二〇日

開催場所…上野公園元内国勸業博覧会跡第五号館

出品目録…「第四回白馬会展覧会出品目録」『光風』第四年第二号、明治四
一年十二月
画 集…刊行されず

第五回展
明治三三年（一九〇〇）九月二〇日—一〇月二五日
開催場所…上野公園元内国勸業博覧会跡第五号館
出品目録…「白馬会第五回展覧会出品目録」
画 集…刊行されず

第六回展
明治三四年（一九〇一）一〇月一七日—十一月三日
開催場所…上野公園元内国勸業博覧会跡第五号館
出品目録…「第六次白馬会展覧会出品目録」
画 集…刊行されず

第七回展
明治三五年（一九〇二）九月二〇日—一〇月二九日
開催場所…上野公園元内国勸業博覧会跡第五号館
出品目録…未確認
画 集…「白馬会画集」、白馬会、明治三五年一〇月

第八回展
明治三六年（一九〇三）九月一六日—一〇月二七日
開催場所…上野公園元内国勸業博覧会跡第五号館
出品目録…未確認
画 集…「白馬会新作集」（第一輯—第三輯）、精華書院、明治三六年一
〇月

第九回展
明治三七年（一九〇四）九月二二日—十一月三日
開催場所…上野公園元内国勸業博覧会跡第五号館
出品目録…未確認
画 集…未確認

第一〇回展
明治三八年（一九〇五）九月二二日—一〇月二八日
開催場所…上野公園元内国勸業博覧会跡第五号館
出品目録…「白馬会創立十年記念絵画展覧会出品目録」『紀念画集白馬会』、

白馬会関連新聞記事資料

金尾文淵堂、明治三八年一〇月
画 集…「紀念画集 白馬会」、金尾文淵堂、明治三八年一〇月

第一回展
明治四〇年（一九〇七）一〇月六日—十一月一〇日
開催場所…上野公園元東京勸業博覧会跡第二号館南部
出品目録…「白馬会第拾叁回展覧会出品目録」『光風』第三年第二号、明治
四〇年十二月
画 集…「光風」第三年第二号、明治四〇年十二月

第二回展
明治四二年（一九〇九）四月一六日—五月二二日
開催場所…赤坂溜池三会堂
出品目録…「白馬会第拾貳回絵画展覧会出品目録」
画 集…刊行されず

第三回展
明治四三年（一九一〇）五月一〇日—六月二〇日
開催場所…上野公園竹之台陳列館北部
出品目録…①「白馬会第拾叁回絵画展覧会出品目録」
②「白馬会第拾叁回絵画展覧会出品目録」『庚戌白馬会画集』、
画報社、明治四三年六月
注 ①と②では内容が少し異なる。
画 集…「庚戌白馬会画集」、画報社、明治四三年六月

白馬会の研究をすすめるにあたっての基礎作業の一つとして、展覧会出品作品と
現存作品の同定作業がある。また、現存していない出品作品についても、主題や図
様を明らかにすることは意味のないことではない。そのような作業によって、より
多くのしかも具体的な作品のイメージをもって白馬会展の状況や問題を論じること
が可能となるからである。その際に、出品目録と画集は最も基本的な資料となる
が、先に記したように、第七回展から第九回展までの出品目録は現在までにその存
在が確認されておらず、また、出品作品と現存作品の同定の作業に不可欠な作品の
図版を掲載した画集も全一三回のうち六回分の刊行が確認されているにすぎず、ま
たそれらの画集も全出品作品の図版を掲載しているわけではない。

ここに於いて、雑誌や新聞の展覧会評や挿図が有効な資料として注目されるのである。とくに新聞紙上における白馬会展関連の記事、挿図の網羅的な調査はこれまでに行われていない。⁽⁵⁾ また、いわば文芸的なサロンを基盤とした美術雑誌と、社会全般の事象を対象とする新聞とは、その記事や挿図の性格が異なる場合も多くあり、とくに社会のなかにおける美術の位置づけ―白馬会研究に即していえば、日本における近代美術としての洋画の位置づけ―に関して、新聞の記事や挿図は美術雑誌とは異なる視界を提供してくれるという期待もあった。このような状況と期待のもと、新聞紙上における白馬会展関連の記事、挿図の調査を行うこととした。

挿図1 白瀧幾之助 冬の浜辺 明治30年
東京芸術大学芸術資料館蔵

二 白馬会展と新聞記事

新聞紙上の白馬会展関連記事は、大別して、展覧会開催の案内記事や展覧会評などのテキスト型の情報と、展覧会出品作品の図様などを伝える挿図⁽⁶⁾（縮図、写真などのヴィジュアル・イメージ型の情報（以後、イメージ型情報とよぶ）との二つのタイプに分けられる。

まず、展覧会出品作品と現存作品との同定の作業においては、これら二つのタイプの情報を相互に関連づけることによって作業の確実性が高められる。いくつかの例をあげてみたい。

図Iは黒田清輝の作品で、従来は明治二十九年の白馬会第一回展に黒田が三十数点を出品した『昔語り』の下絵、画稿類のなかの一点ではないかと考えられてきた。同作品の縮図が『報知新聞』明治二十九年一〇月三〇日に掲載されており（付図10）、キャプションには「閑僧吹火図（白馬会出品）」とある。一方で、『時事新報』明治二十九年一月三日の白馬会の展覧会評に、「山寺は、その能しとする所画材の組立

にあり、…（略）、蕭條たる草庵、障子に傍ふて経机あり、着古したる袈裟の天井に懸かるあり、内に枯木の如き老僧、茶を煮るらん火を吹いて満面朱を注ぎぬ、…（略）」という記述がある。そして、「第一回白馬会展覧会出品目録」の目録番号一二九に黒田清輝「山寺」とあることを含めて総合的に判断すると、図Iは第一回展出品の「山寺」であることが判明するのである。ここで留意しなければならないのは、新聞紙上に掲載される挿図のキャプション、あるいは展覧会評のなかにてく作品名が必ずしも出品目録に掲載された作品名と同じではなく、新聞記者が恣意的につけた題名であることが少なくないことである。そこで、出品作品と現存作品の同定の作業においては、複数の新聞記事を参照することが望ましい。

挿図1は白瀧幾之助の現在では『冬の浜辺』という題名となっている作品である。しかし、『国民新聞』明治三〇年一月一二日に縮図（付図14）があり、そのキャプションには「白馬会出品 白瀧幾之助 春の浜辺」とある。「白馬会第二回展出品目録」の白瀧幾之助の項には、「冬の浜辺」という記載はなく「春の浜辺」はある。このことから、本作品は白馬会第二回展出品作の「春の浜辺」と同定することができよう。ただし、この場合は、現存作品と新聞掲載の縮図の画面の縦と横の比率が大きく異なっており、画面の形状の異なる別の作品（ヴァージョン）の存在を一応想定してみる必要があるかもしれない。また、注文に応じた再制作品（レプリカ）の存在も想定すると、新聞挿図の多くが簡略な図様の縮図であり、現存作品との同定作業にどれほどの有効性をもつかについても検討する余地がある。しかし、新聞の挿図は記事の段組みにあわせて縦横の比率が決定されることや、この時期の少なくとも洋画についていえば、注文による再制作品を制作する可能性はきわめて薄く、現存作品の来歴等を考慮することで、こうした縮図を現存作品との同定作業に利用することにはあまり問題がないといえよう。

次に、イメージ型情報はないが、テキスト型情報のみによって展覧会出品作品であることが判明する例をあげる。

図IIは岡田三郎助の滞欧作品で現在は『薔薇の少女』という題名となっている作品であるが、『国民新聞』明治三五年一〇月九日の展覧会評に、「岡田三郎助氏の『少女』は恋の絵なるべし少女唯一人人の去り行く跡を目送るが如く右手に胸を

抑え左手にしたる一輪の白薔薇を思はず取り落して尚ほ心を奪はれつ、あり悲しみの恋とせんには其表情なしゆくりなく人を見て覚えす恍惚たりとなすべきか」とある。『毎日新聞』明治三五年一〇月二四日にも作品名を「少女」とした同様の記事があり、本作品が第七回展の出品作品で出品時の画題は「少女」であったことが判明するのである。当時の新聞紙上における展覧会評は、概して、作品の評価や作者の制作意図の解釈と意義づけに重点をおく今日の展覧会評とはやや異なり、個々の出品作品の図様の説明に力点をおく傾向がある。この傾向は、当時の美術雑誌の展覧会評と比較しても指摘できるように思われ、現存作品との同定作業においては、新聞紙上の展覧会評を軽視することはできないといえよう。

ここで付言すれば、先に記したように第七回展から第九回展までの出品目録の存在は現在までのところ確認されていないが、新聞紙上の豊富な記事によって、この期間の展覧会の出品内容がある程度復元することも可能である。

以上、新聞記事と挿図の調査によって判明した成果を数例のみあげたが、他にも新聞の調査によってえられた知見は少なくない。それらについては、別の機会に紹介したいと考えている。⁽⁷⁾

三 新聞のなかの美術記事と挿図

さらに、明治後期の新聞における美術記事と挿図に関して注意される点をいくつか述べておきたい。

まずは、展覧会評について。当時の新聞紙上における展覧会評が、今日の展覧会評や当時の美術雑誌上の展覧会評と比較し、概して、出品作品を列挙しつつ個々の作品の図様の説明に重点をおく傾向が強いことは先に指摘した。しかし、当時の新聞紙上における展覧会評の形式がどのような伝統のうえに成立していたのかといった点や、展覧会評の形式や性格が年代をへるにしたがってどのように変遷していたのかという点については、個々の新聞によって事情も異なり、いまのところ明確な見解を述べることはできない。ただ、展覧会評の新聞紙面のなかにしめる位置に注目すると、現在の新聞紙上における展覧会評が文化欄などおおむね一定の曜日の一定の面(頁)に掲載されているのにたいし、明治後期においては展覧会評が紙面

のどの位置におさまるかがいまだ定まっていなかった状況がうかがえる。各新聞によって展覧会評の掲載される位置は異なり、新聞によっては一面の冒頭に展覧会評が掲載されることも少なくないし、同じ新聞でも、連載ものの展覧会評が日によって面や位置を変えて掲載されているのである。そうした現象は明治末年まで続く。

そのことは、明治三十年代から四十年代にかけての時代が新聞自体が体裁を整えてゆく過渡期であったと同時に、近代日本において「美術」が「社会」のなかでしめる位置を模索していた時期であったことをも反映していると考えられるのである。

次に、挿図について。まず注意されるのは、展覧会出品作品の図様をしめす縮図のいわゆる版下(原画)を作者自身が描いている場合が少なくないことである。たとえば、縮図のキャプションによって判明するだけでも付図10、48、53、57、58、60、61、63、64、82、83、84、85、92、102、129がそうである。実際には、より多数の版下を作者自身が描いたものと推察される。また、新聞の縮図のキャプションや縮図中のサインから、展覧会出品作品の作者ではないが、他の白馬会員が版下を描いた場合も多数あるようである。このことも、これまであまりとりあげられることのなかった興味ある問題と思われる。ただし、展覧会出品作品で新聞紙上に掲載される縮図の版下を作者自身が描くことは、白馬会に先行して明治美術会でも行われていたと推察されるし、また、同時代の日本画家の場合にはより頻繁であったと推察される。たとえば、『読売新聞』明治三十一年一〇月二日の「よみうり抄」の欄に「昨日より本紙に続載しつゝある日本美術院内第五回絵画共進会の縮図ハ画家各自の手になれるものなるが中にハ非常の熱心にて聊にても筆勢の減殺せんことを恐れ彫刻までも自ら指図せんなど奮めるもあり」といった記事もある。

また、明治三八年の第一〇回展以後の展覧会では、出品作品の縮図の掲載が急に減少することと、同時に作品の縮図から写真図版へと移行してゆくことが注意される。その理由としては、明治三八年の第一〇回展より白馬会では展覧会会場内での写真撮影および模写を原則として禁止し、撮影および模写をする場合は一定の課金を納付したうえでの許可制を実施したことが考えられる。⁽⁸⁾ また、新聞紙上における写真図版の普及には、日露戦争に際しての新聞制作上のとくに印刷技術の転換が深く影響しているようである。しかし、明治三八年以後の新聞紙上における写真図版

の普及まもない時期においては、絵画作品の写真図版は上質のものとはいえず、そのことも展覧会出品作品の写真掲載が少ない要因となっているとみられる。

むすび

以上、いささか粗略ではあるが、白馬会の研究という課題に即して、明治後期の新聞の資料としての有効性や問題点について論じてきた。ただし、ここでは新聞資料はあくまでも白馬会の活動や展覧会の内容を知るための一つの情報源として位置づけてきた。今後は、新聞紙上における展覧会評などの美術関連記事や挿図そのものを研究対象とすることで、日本近代美術史の一つの側面を明らかにするという方法が生じてくるかもしれない。本稿が少しなりとも、白馬会の研究の進展と新聞資料調査の必要性にたいするさらなる認識の喚起に寄与できれば幸いである。

註

(1) 『近代日本の諸新聞における美術関係記事の調査研究―第一期―大正期を中心に(平成四年度科学研究費補助金研究成果報告書)』、東京国立近代美術館、平成五年三月

(2) たとえば、地方新聞における美術関連記事調査の例として次のような報告がある。

- ・西村勇晴編「資料による宮城県美術編年史(一)」、『宮城県美術館研究紀要』第二号、昭和六十二年三月
- ・西村勇晴編「宮城県美術年表一九四五―一九七〇」、『宮城県美術館研究紀要』第六号、平成三年三月
- ・西村勇晴編「資料による宮城県美術編年史(二)」、『宮城県美術館研究紀要』第七号、平成四年三月
- ・古家良一「九州日日新聞・美術関係記事抜粋自明治30年6月1日至明治35年6月30日」、『熊本県立美術館研究紀要』第五号、平成四年三月
- ・古家良一「九州日日新聞・美術関係記事抜粋自明治35年7月1日至明治37年4月30日」、『熊本県立美術館研究紀要』第六号、平成五年三月
- ・北島健「『いはらき』新聞における美術に関する記事等総目次その一創刊(明治二十四年七月五日)―明治四十一年十二月」、『茨城県近代美術館研究紀要』第一号、平成三年三月

・北島健「『いはらき』新聞における美術に関する記事等総目次その二明治四十二年一月―大正元年十二月」、『茨城県近代美術館研究紀要』第二号、平成五年三月

・村山鎮雄『福島近代美術』、平成四年五月、三好企画

・『福岡県明治期の美術記事調査報告書』、福岡県立美術館、平成五年三月

(3) ここで示した各回の展覧会の開催期間は、筆者が新聞記事を含めた各種の資料を参照して、実際に展覧会が開催された期間を特定したものである。その根拠については、拙稿「白馬会の研究」『鹿島美術研究(年報第二十二号別冊)』、平成七年一月のなかの「(資料一) 白馬会展の記録」を参照願いたい。

(4) 第七回展から第九回展までの出品目録は、当時の新聞紙上の記事によると、展覧会開催時には配布もしくは会場に貼りだされていたようである。

(5) 筆者は当初、青木繁研究に関連して白馬会展に関する新聞記事調査を開始したが、それに先だち堀元彰氏がやはり藤島武二研究に関連して同様の調査に着手されていた。その時期(一九九一年)、堀氏より第六回展より第一〇回展までの白馬会の展覧会評に関する新聞記事の一覧をいただいた。ここに記して謝意を表したい。

(6) 本稿では新聞に掲載された図や写真を総称して挿図とよぶ。挿絵という用語もあるが、挿絵がどちらかというと小説や物語や記事といったテキストに付随するものであるという語感をもつのにたいして、本稿でとりあげる図や写真はかならずしもテキストに付随するものではなく、独立したものである場合が多いからである。また、展覧会出品作品の図様を描いた挿図は、当時の用語にしたがつて縮図とよぶ。

(7) 現在までのところ、白馬会展に出品されたことが確実な、もしくはその可能性がきわめて高い現存作品約三百点を特定したが、新聞資料によって出品作品であることが判明した作品も多い。

(8) 白馬会第一〇回展に関して、「白馬会と模写禁止」『美術新報』第四卷第一四号、明治三十八年一〇月五日に次のような記事がある。

「而して場内特に人目を惹くは、大書して撮影模写を禁ずる旨を示すものなり。之を聞く撮影模写共に一回金五円を会に納付して其許諾を経べしと…(略)」

おそらく、第一一回展以後も同様であったと推察される。

【付記】 本稿は、平成七年二月一五日、東京国立文化財研究所招聘研究員として「日本近代美術史研究と新聞記事資料」と題して行った発表の一部を骨子とするものである。その際に、同研究所の美術部および情報資料部の方々と佐藤道信氏(東京藝術大学)より貴重なご助言をいただいた。記してお礼申しあげたい。

白馬会関連新聞記事一覧

凡例

一 本一覽は、白馬会の結成された明治二九年六月前後の時期、明治二九年から明治四三年までの各年の白馬会展の開催時期、および白馬会の解散した明治四四年三月において諸新聞に掲載された白馬会および白馬会展に関連する記事、図の一覽である。各年の展覧会開催時期以外の期間は未調査である。

二 掲載内容は次の七項目である。

記事・図（記事のタイトル、挿図のキャプション）、執筆談（執筆者、談話者）、紙名、発行年月日、頁（面）、種類、図（本稿付載の図版番号）。なお、記事の種類については、展覧会評は展評、挿図は図、彙報欄などの記事は雑報、その他は雑として分類表記した。

三 本一覽作成のための調査は国立国会図書館所蔵の新聞複製資料（そのほとんどはマイクロフィルム）を対象として行った。

四 調査対象とした新聞は、当時の東京地区の主要紙である以下の新聞である。

『国民新聞』：明治二三年二月創刊↓昭和一七年一〇月『都新聞』と合併『東京新聞』と改題。

『時事新報』：明治一五年三月創刊。昭和一一年二月『東京日日新聞』に合併。

『中央新聞』：明治二四年八月『東京中新報』を改題。

『東京新聞』『日刊人民』『人民』『人民新聞』：明治二六年一月『めざまし新聞』創刊↓明治二八年二月『東京新聞』↓明治三一年一〇月『日刊人民』↓明治三五年二月『人民』↓明治三八年一〇月『人民新聞』と改題。

『東京朝日新聞』：明治一七年五月『自由燈』創刊↓明治一九年一月『燈新聞』↓明治二〇年四月『めざまし新聞』↓明治二一年七月『東京朝日新聞』創刊↓昭和一五年九月『朝日新聞』と改題。

『東京日日新聞』：明治五年二月創刊↓昭和一八年一月『毎日新聞』と改題。

『日本』：明治二二年二月創刊。

『二六新報』『東京二六新聞』：明治二六年一〇月『二六新報』創刊↓明治三七年四月『東京二六新聞』↓明治四二年二月『二六新報』↓大正三年七月『二六新聞』↓大正三年十一月『世界新聞』↓大正七年二月『二六新報』と改題。

『毎日新聞』『東京毎日新聞』：明治三年一二月『横浜毎日新聞』創刊↓明治二二年一月『東京横浜毎日新聞』↓明治一九年五月『毎日新聞』↓明治三九年七月『東京毎日新聞』と改題。

『都新聞』：明治一七年九月『今日新聞』創刊↓明治二二年一月『みやこ新聞』↓明治二二年二月『都新聞』と改題↓昭和一七年一〇月『国民新聞』と合併『東京新聞』と改題。

『報知新聞』：明治五年六月『郵便報知新聞』創刊↓明治二七年一二月『報知新聞』と改題↓昭和一七年八月『読売新聞』と合併『読売報知』と改題。

『やまと新聞』『日出国新聞』：明治一九年一〇月創刊↓明治三三年一月『日出国新聞』↓時期不明『やまと新聞』と復題。

『読売新聞』：明治七年一月創刊。昭和一七年八月『報知新聞』と合併『読売報知』と改題↓昭和二年五月『読売新聞』と復題。

『萬朝報』：明治二五年一月創刊↓昭和一五年一〇月『東京毎夕新聞』に合併。

ここで示した各紙の創刊、変遷等のデータは、国立国会図書館編『全国複製新聞所蔵一覽（平成五年七月一日現在）』、平成六年一月、紀伊國屋書店による。

五 本一覽に掲載の新聞資料は、大学、研究機関等の図書館や各地の公立図書館を通じて、あるいは場合によっては個人で直接に、複製新聞を所蔵する図書館等に申請することによって、複製資料を入手できることを指摘しておきたい。各新聞の複製の所蔵状況については、前掲凡例四の国立国会図書館編『全国複製新聞所蔵一覽』を参照。

六 新聞記事には日付、頁、記事（とくに連載番号）等に誤植があるものがある。本一覽では日付、頁については正しい日付、頁に訂正したが、記事については原紙の表記通りとした。

七 頁数が空欄の記事は、国立国会図書館所蔵の新聞複製で欠号、あるいは欠頁となっているもので、『近代美術関係新聞記事資料集成』、ゆまに書房、によって補った記事である。

八 明治三五年に創刊され、白馬会とも関連の深い『美術新報』の記事、挿図については、昭和六〇年一月に八木書店より複製版が刊行され、すでに研究者に一般的に利用されている状況を考慮し、ここでは割愛した。

白馬会関連新聞記事一覧

白馬会結成関連 明治29年（1896）5月—10月

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会		時事新報	29. 6.10	9	雑報	
美術及文学 西洋画家中新旧両派…		日本附録週報	29. 6. 1	1	雑報	
雑録 このごろ	白雲	日本	29. 6. 7	1	雑	
画界紛々記（某画伯の談）		日本	29. 9.19	3	雑	
洋画界の好消息（白馬会）	芳	毎日新聞	29. 5.27	1	雑報	
白馬会発起に就て	小山正太郎（投）	毎日新聞	29. 5.31	1	雑	
白馬会の発会		毎日新聞	29. 6.10	1	雑報	
白馬会新旆を挙ぐ		毎日新聞	29. 9.15	1	雑報	
白馬会と展覧会	芳陵	毎日新聞	29. 9.24	2	雑	
白馬会員大野屋に讌す		毎日新聞	29.10. 2	3	雑報	
美術界鼎足の睨合		読売新聞	29. 9.24	3	雑報	

美術研究第三六四号

白馬会第1回展 明治29年（1896）10月7日—11月30日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会展覧会を見る	伯楽	国民新聞	29.11. 3	8	展評	
藤島武二氏出品 収獲		国民新聞	29.11. 3	8	図	1
和田英作氏出品 玉川の落陽（白馬会）		国民新聞	29.11. 8	4	図	2
白瀧幾之助氏出品 矢口わたし（同上）		国民新聞	29.11. 8	4	図	3
白馬会展覧会を見る（続）	伯楽	国民新聞	29.11. 8	5	展評	
安藤伸太郎氏出品 東寺の暮色（白馬会）		国民新聞	29.11. 8	5	図	4
小林萬吾氏出品 風景（同上）		国民新聞	29.11. 8	5	図	5
白馬会展覧会を見る（続）	白楽生	国民新聞	29.11.15	4	展評	
久米氏出品 林檎林の図（白馬会）		国民新聞	29.11.15	4	図	6
白馬会展覧会を見る（続）		国民新聞	29.11.23	4	展評	
日本絵画共進会		時事新報	29.10. 8	9	雑報	
秋の上野（其一）		時事新報	29.10.23	3	展評	
秋の上野（其二）		時事新報	29.10.25	2	展評	
秋の上野（其三）		時事新報	29.10.28	3	展評	
秋の上野（其四）		時事新報	29.10.29	3	展評	
秋の上野（其五）		時事新報	29.10.31	9	展評	
秋の上野（其六）		時事新報	29.11. 3	4	展評	
白馬会展覧会		東京新聞	29.10. 6	5	雑報	
日本絵画協会批評	九一生	東京日日新聞	29.10.24	4	展評	
美人逍遙之図		東京日日新聞	29.10.24	4	図	7
日本絵画協会批評（八）	九一生	東京日日新聞	29.10.25	4	展評	
美術及文学 白馬会の展覧会も…		日本附録週報	29.10. 5	1	雑報	
白馬会展覧会		日本	29.10. 6	5	雑報	
白馬会の展覧会		日本	29.10. 7	1	雑報	
白馬会展覧会素人合評	銀杏先生、一寸法師、駿台隠士	日本	29.10.12	1	展評	
美術界		日本	29.10.16	3	雑報	
絵画小談	駿台隠士	日本	29.10.24	1	展評	
美術彙報 白馬会展覧会は…		報知新聞	29.10. 6	2	雑報	
美術彙報 白馬会は…		報知新聞	29.10.11	1	雑報	
白馬会展覧会批評（一）		報知新聞	29.10.23	1	展評	
白馬会展覧会批評（二）		報知新聞	29.10.24	1	展評	

四二

燈台 久米桂一郎		報知新聞	29.10.24	1 図	8
白馬会展覧会批評（三）		報知新聞	29.10.27	1 展評	
湖水 和田英作		報知新聞	29.10.27	1 図	9
美術彙報 白馬会展覧会は…		報知新聞	29.10.28	1 雑報	
美術意見とりどり（八）		報知新聞	29.10.30	1 雑	
閑僧吹火図（白馬会出品） 黒田清輝（自筆）		報知新聞	29.10.30	1 図	10
美術彙報 白馬会展覧会は…		報知新聞	29.11.25	1 雑報	
黒田清輝氏と肖像画		毎日新聞	29. 5.22	1 雑報	
白馬会の展覧会		毎日新聞	29.10. 6	3 雑報	
白馬会展覧会		毎日新聞	29.10.15	3 雑報	
白馬会展覧会を観る	芳陵生	毎日新聞	29.11. 5	3 展評	
洋風美術界の一二		毎日新聞	29.11.29	1 雑	
白馬会出品 『美人逍遙』（黒田清輝筆）		読売新聞	29.10.12	1 図	11
通俗美術問答	毒鼓堂主人	読売新聞	29.10.19	4 雑	
通俗美術問答（三）	毒鼓堂主人	読売新聞	29.11.16	4 雑	
通俗美術問答（四）	毒鼓堂主人	読売新聞	29.11.18	1 雑	
絵画展覧会二件		萬朝報	29.10. 6	2 雑報	

白馬会第2回展 明治30年（1897）10月27日—12月5日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会展覧会略評（一）	守中居士	国民新聞	30.11. 9	4 展評		
白馬会場（一）		国民新聞	30.11. 9	4 図		12
同（二）		国民新聞	30.11. 9	4 図		13
白馬会展覧会略評（二）	守中居士	国民新聞	30.11.10	4 展評		
白馬会展覧会略評（三）	守中居士	国民新聞	30.11.11	4 展評		
白馬会展覧会略評（三）	守中居士	国民新聞	30.11.12	4 展評		
白馬会出品 白瀧幾之助 春の浜辺		国民新聞	30.11.12	4 図		14
白瀧幾之助氏 みぞれ		国民新聞	30.11.12	4 図		15
久米氏出品 秋の暮		国民新聞	30.11.13	3 図		16
白馬会展覧会略評（五）	守中居士	国民新聞	30.11.13	4 展評		
和田英作氏 渡頭の夕暮		国民新聞	30.11.14	4 図		17
（白馬会）湯浅一郎氏 森戸の晩景		国民新聞	30.11.14	5 図		18
白馬会出品 黒田清輝氏		国民新聞	30.11.19	5 図		19
欄外欄（卅七） 日本婦人の裸体画	すがも	国民新聞	30.11.20	4 雑		
片々		国民新聞	30.12. 5	4 雑		
白馬会出品 白瀧幾之助氏 稽古		国民新聞	30.12. 5	4 図		20
黒田氏の裸体画（上）		時事新報	30.11.11	4 雑		
黒田氏の裸体画（下）		時事新報	30.11.13	4 雑		
黒田清輝氏の裸美人談		時事新報	30.12.12	9 雑		
白馬会展覧会出品（一） 快晴 和田英作氏筆		中央新聞	30.11.23	1 図		21
白馬会展覧会出品（二） 海浜冬日 黒田清輝筆		中央新聞	30.11.24	1 図		22
白馬会展覧会出品（三） 川霧 白瀧幾之助筆		中央新聞	30.11.26	1 図		23
白馬会展覧会出品（四） 森戸の晩景 湯浅一郎筆		中央新聞	30.11.27	1 図		24
白馬会展覧会の開会		東京新聞	30.10.28	5 雑報		
白馬会の出品		東京朝日新聞	30.10.28	3 雑報		
白馬会の油絵展覧会		東京朝日新聞	30.11. 2	2 雑報		
白馬会の出品		東京日日新聞	30.10.28	3 雑報		
白馬会絵画評	亜丁生	東京日日新聞	30.11.13	4 展評		
裸体美人図に関する詮議		東京日日新聞	30.12. 3	2 雑報		
白馬会一見（上）	銀杏先生	日本	30.11. 6	3 展評		

白馬会一見（下）	銀杏先生	日本	30.11. 7	3	展評	
白馬会の裸体画に就ての疑ひ	白雲	日本	30.11.12	1	雑	
白馬会展覧会		毎日新聞	30.10.26	1	展評	
上野の昨今	芳	毎日新聞	30.10.29	1	雑報	
白馬会展覧会出品 避暑（黒田清輝筆）		毎日新聞	30.11.16	1	図	25
白馬会展覧会所見（一）	芳陵生	毎日新聞	30.11.17	1	展評	
白馬会展覧会所見（二）	芳陵生	毎日新聞	30.11.18	1	展評	
安藤仲太郎筆曙（白馬会展覧会出品）		毎日新聞	30.11.18	1	図	26
白馬会展覧会所見（三）	芳陵生	毎日新聞	30.11.25	1	展評	
白馬会展覧会所見（四）	芳陵生	毎日新聞	30.11.27	1	展評	
白馬会新出品者白耳義画伯の事		毎日新聞	30.12. 2	1	雑報	
白馬会展覧会出品 夏の海浜 久米桂一郎氏筆		毎日新聞	30.12. 3	1	図	27
同上 花園の小春 和田英作氏筆		毎日新聞	30.12. 3	1	図	28
白馬会展覧会出品 秋草（黒田清輝筆）		毎日新聞	30.12. 5	1	図	29
白馬会展覧会出品（其一） 和田英作筆		読売新聞	30.11. 1	4	図	30
白馬会出品 景色 久米桂一郎 人物 黒田清輝		読売新聞	30.11. 2	3	図	31
白馬会展覧会出品（其三） 広瀬勝平筆 晩婦		読売新聞	30.11. 6	1	図	32
白馬会展覧会出品（其三） 雪の暮 読書 藤島武二筆		読売新聞	30.11.10	1	図	33
白馬会展覧会出品（其四） 柚小屋（中村勝次郎筆）		読売新聞	30.11.12	3	図	34
白馬会展覧会出品（其五） 霜枯（安藤仲太郎筆）		読売新聞	30.11.13	3	図	35
白馬会展覧会出品 肴魚（北蓮蔵筆）		読売新聞	30.11.20	1	図	36
万国大博覧会出品画の撰定		読売新聞	30.11.20	4	雑報	
白馬会展覧会出品 黒田清輝筆		読売新聞	30.11.27	1	図	37
白馬会展覧会出品 安藤仲太郎筆（曙）		読売新聞	30.11.29	1	図	38
白馬会素人見の記	覚童子、眠叟子	読売新聞	30.11.29	4	展評	
白馬会展覧会出品 黒田清輝筆（秋草）		読売新聞	30.12. 2	1	図	39
白馬会展覧会出品（みぞれ） 白瀧幾之助筆		読売新聞	30.12. 4	3	図	40
白馬会展覧会出品（夏の海浜）湯浅一郎筆（少女読新聞）和田英作筆		読売新聞	30.12. 5	1	図	41
白耳義ウキツトマン氏筆（白馬会展覧会に陳列せしもの）		読売新聞	30.12. 6	4	図	42
白耳義ウキツトマン氏筆（白馬会展覧会に陳列せしもの）		読売新聞	30.12. 6	5	図	43
白馬会の裸体画	田岡嶺雲	萬朝報	30.12.14	1	雑	

白馬会第3回展 明治31年（1898）10月5日—12月10日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会展覧会瞥見		国民新聞	31.10.21	5	展評	
白馬会列品（コラン筆） ノルマンデーの婦人		国民新聞	31.10.21	5	図	44
白馬会展覧会 明治美術会員某氏の批評		国民新聞	31.10.22	5	展評	
白馬会列品（マリカゼット筆） 母子		国民新聞	31.10.22	5	図	45
白馬会展覧会 黒田清輝氏の談片		国民新聞	31.10.28	5	雑	
白馬会出品 黒田清輝氏筆（干もの）		国民新聞	31.10.28	5	図	46
白馬会列品 久米桂一郎氏筆（残嚙）		国民新聞	31.10.29	5	図	47
美術界彙聞 十二日午後四時より…		国民新聞	31.11.16	7	雑報	
まり、かせつと（某美術批評家の談話）		国民新聞	31.11.29	6	雑	
美術界彙聞 白馬会出品の…		国民新聞	31.11.29	7	雑報	
白馬会画評（一）	谷津滯太、長野脱天	時事新報	31.10.16	5	展評	
白馬会画評（二）	谷津滯太、長野脱天	時事新報	31.10.18	2	展評	
白馬会画評（三）	谷津滯太、長野脱天	時事新報	31.10.19	7	展評	
白馬会画評（四）	谷津滯太、長野脱天	時事新報	31.10.22	9	展評	
白馬会画評（五）	谷津滯太、長野脱天	時事新報	31.10.23	7	展評	

白馬会展覧会を観る (一)	湖人	東京朝日新聞	31.10.11	3	展評	
白馬会展覧会を観る (二)	湖人	東京朝日新聞	31.10.12	3	展評	
白馬会評	亞丁生	東京日日新聞	31.11.15	1	展評	
白馬会評 (承前)	亞丁生	東京日日新聞	31.11.16	4	展評	
白馬会評 (承前)	亞丁生	東京日日新聞	31.11.17	4	展評	
白馬会合評	銀杏先生、△△坊	日本	31.11.13	3	展評	
白馬会合評 (承前)	銀杏先生、△△坊	日本	31.11.15	3	展評	
白馬会合評 (承前)	銀杏先生、△△坊	日本	31.11.16	3	展評	
白馬会合評 (承前)	銀杏先生、△△坊	日本	31.11.17	3	展評	
黒田画伯晃山に『小督物語』を描く		毎日新聞	31. 8.30	1	雑報	
日光で小督を画いて居る様子は斯んなものさ (黒田清輝氏戯筆)		毎日新聞	31. 8.30	1	図	48
秋の声		毎日新聞	31.10. 6	2	雑報	
白馬会展覧会案内		毎日新聞	31.10.14	1	雑報	
白馬会展覧会の入口と場内		毎日新聞	31.10.14	1	図	49
白馬会画評の殿り (一)	渦外山人	毎日新聞	31.11.29	1	展評	
白馬会画評の殿り (二)	渦外山人	毎日新聞	31.11.30	1	展評	
白馬会画評の殿り (三)	渦外山人	毎日新聞	31.12. 1	1	展評	
白馬会画評の殿り (四)	渦外山人	毎日新聞	31.12. 3	1	展評	
白馬会画評の殿り (五)	渦外山人	毎日新聞	31.12. 4	1	展評	
画界近事		毎日新聞	31.12.28	1	雑報	
白馬会展覧会の開設		都新聞	31.10.12	1	雑報	
白馬会の油絵を見る	愛画素人 (投)	都新聞	31.10.13	1	展評	
秋風録 白馬会出品中…		読売新聞	31.10. 5	4	雑報	
よみうり抄 昨日より開会したる白馬会ハ…		読売新聞	31.10. 7	4	雑報	
よみうり抄 一昨々日より開会の…		読売新聞	31.10. 9	4	雑報	
よみうり抄 白馬会員…		読売新聞	31.10.18	4	雑報	
白馬会展覧会 (上)	如来生	読売新聞	31.10.19	3	展評	
白馬会展覧会 (平)	如来生	読売新聞	31.10.20	3	展評	
白馬会展覧会 (去)	如来生	読売新聞	31.10.22	3	展評	
白馬会展覧会 (入)	如来生	読売新聞	31.10.23	3	展評	
よみうり抄 白馬会は…		読売新聞	31.10.27	4	雑報	
白馬会展覧会出品 小督物語 黒田清輝筆		読売新聞	31.10.31	4	図	50
白馬会展覧会出品 残嚙 久米桂一郎筆		読売新聞	31.10.31	5	図	51
よみうり抄 白馬会にてハ…		読売新聞	31.11.12	4	雑報	
東台の秋色 (一)	膝六	萬朝報	31.10.22	1	展評	
東台の秋色 (二)	膝六	萬朝報	31.10.25	1	展評	
東台の秋色 (三)	膝六	萬朝報	31.10.27	1	展評	

白馬会第4回展 明治32年 (1899) 10月10日—11月20日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
巴里博覧会出品 (鑑査合格の続)		国民新聞	32.10.29	5	雑報	
白馬会展覧会 (一)		国民新聞	32.10.30	6	展評	
白馬会展覧会 (二)		国民新聞	32.11. 1	6	展評	
白馬会展覧会 (三)		国民新聞	32.11. 2	5	展評	
白馬会展覧会批評 (一)	△△生	時事新報	32.11.19	10	展評	
白馬会展覧会批評 (二)	△△生	時事新報	32.11.22	11	展評	
白馬会展覧会批評 (三)	△△生	時事新報	32.11.26	7	展評	
白馬会展覧会 (上)		東京日日新聞	32.11. 9	4	展評	
白馬会展覧会 (下)		東京日日新聞	32.11.10	1	展評	

白馬会	罵倒先生	日本	32.11.21	5	展評	
白馬会と絵画共進会	漠漠翁	報知新聞	32.11. 3	5	展評	
巴里博覧会出品の美術作品		毎日新聞	32. 9. 6	1	雑報	
秋のおとづれ	牛の門守	毎日新聞	32. 9.29	5	雑報	
秋のおとづれ	牛の門守	毎日新聞	32.10.12	5	雑報	
白馬会展覧会漫評（上）	同行二人	毎日新聞	32.11.16	1	展評	
白馬会展覧会漫評（中）	同行二人	毎日新聞	32.11.17	1	展評	
白馬会展覧会漫評（下）	同行二人	毎日新聞	32.11.18	1	展評	
よみうり抄 白馬会の秀作		読売新聞	32.10.13	4	雑報	
よみうり抄 白馬会		読売新聞	32.10.17	4	雑報	
美術作品の鑑査会及第品（承前）		読売新聞	32.10.29	2	雑報	
白馬会展覧会（一）	雪丸、夏雄	読売新聞	32.11.12	3	展評	
白馬会展覧会（二）	雪丸、夏雄	読売新聞	32.11.14	3	展評	
白馬会展覧会（三）	雪丸、夏雄	読売新聞	32.11.15	3	展評	
白馬会展覧会（四）	雪丸、夏雄	読売新聞	32.11.16	3	展評	

白馬会第5回展 明治33年（1900）9月20日—10月25日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会展覧会		国民新聞	33. 9.18	6	雑報	
白馬会と無声会		東京朝日新聞	33. 9.23	1	雑報	
白馬会の第五回展覧会 其一	無名子	東京日日新聞	33.10.16	1	展評	
白馬会の第五回展覧会 其二	無名子	東京日日新聞	33.10.21	1	展評	
猥褻画	無名子	東京日日新聞	33.11.14	1	展評	
白馬会展覧会好評	漠漠黙翁	日刊人民	33.10.27	5	展評	
白馬会展覧会好評（下）	漠漠黙翁	日刊人民	33.10.28	5	展評	
白馬会一見記	罵倒先生	日本	33.10.28		展評	
白馬会一見記（承前）	罵倒先生	日本	33.10.29	1	展評	
白馬会一見記（承前）	罵倒先生	日本	33.10.31	3	展評	
会合諸種 白馬会展覧会		二六新報	33.10. 7	2	雑報	
白馬会展覧会一口評	しらうと	二六新報	33.10.19	1	展評	
白馬会展覧会一口評	しらうと	二六新報	33.10.20	1	展評	
白馬会出品（一四） 三宅克己氏水彩画		二六新報	33.10.20	1	図	52
白馬会出品 湯浅一郎氏作（夏の海辺）		二六新報	33.10.21	1	図	53
白馬会展覧会一口評	しらうと	二六新報	33.10.21	4	展評	
白馬会瞥見	香夢生	二六新報	33.10.22	1	展評	
白馬会出品 中沢弘光氏画（夏雲）		二六新報	33.10.22	1	図	54
蓄音器		二六新報	33.10.22	6	雑報	
白馬会瞥見	香夢生	二六新報	33.10.23	1	展評	
白馬会出品 中村勝治郎氏画（樹下の小児）		二六新報	33.10.23	1	図	55
白馬会瞥見	香夢生	二六新報	33.10.24	1	展評	
オールリック氏水彩画（庭園）		二六新報	33.10.24	1	図	56
白馬会瞥見	香夢生	二六新報	33.10.25	1	展評	
白馬会出品 藤島武二氏画（浴後）		二六新報	33.10.25	1	図	57
白馬会瞥見	香夢生	二六新報	33.10.26	1	展評	
白馬会出品 小林萬吾氏画（門付）		二六新報	33.10.26	1	図	58
白馬会瞥見	香夢生	二六新報	33.10.27	1	展評	
白馬会出品 黒田清輝氏画（海草採集）		二六新報	33.10.27	1	図	59
白馬会瞥見	香夢生	二六新報	33.10.28		展評	
白馬会出品 長原孝太郎氏画（子守）		二六新報	33.10.28		図	60
白馬会瞥見	香夢生	二六新報	33.10.29	1	展評	

白馬会出品 白瀧幾之助氏画 (花嫁)		二六新報	33.10.29	1	図	61
白馬会瞥見	香夢生	二六新報	33.10.30	1	展評	
白馬会出品 矢崎千代治氏画 (教鷄)		二六新報	33.10.30	1	図	62
白馬会出品 田中寅造氏画 (山村の夕暮)		二六新報	33.10.31		図	63
白馬会出品 安藤伸太郎氏画 (三保の残暉)		二六新報	33.11. 4	1	図	64
白馬会出品 山本森之助氏画 (曲浦)		二六新報	33.11. 6	1	図	65
白馬会出品 (1) 磯野吉雄氏画 (土舟) (2) 内野猛氏画 (田舎の家) (3) 宇和川通諭氏画 (海岸)		二六新報	33.11. 8	1	図	66
白馬会出品 (1) 北蓮蔵氏画 (宿場雨) (2) 塩見競氏画 (溪流) (3) 森川松之助氏画 (根岸の細路)		二六新報	33.11.10	1	図	67
白馬会出品 和田英作氏画 (巴里の風景)		二六新報	33.11.12	1	図	68
白馬会出品 岡田三郎助氏画 (セイヌの河上)		二六新報	33.11.14	1	図	69
白馬会展覧会		毎日新聞	33. 9.19	1	雑報	
白馬会投書評 (一)		毎日新聞	33.10. 8	2	展評	
白馬会投書評 (二)		毎日新聞	33.10. 9	1	展評	
白馬会投書評 (三)		毎日新聞	33.10.10	1	展評	
白馬会展覧会投書評		毎日新聞	33.10.14	1	展評	
白馬会投書評 (五)		毎日新聞	33.10.16	1	展評	
白馬会投書評 (六)		毎日新聞	33.10.17	1	展評	
黄菊白菊		毎日新聞	33.10.26	1	雑報	
よみうり抄 白馬会展覧会		読売新聞	33. 9.19	3	雑報	
白馬会出品 白瀧幾之助画		読売新聞	33.10. 8	4	図	70
白馬会出品 原田竹二郎画		読売新聞	33.10. 8	4	図	71
白馬会出品 井上雄太郎画		読売新聞	33.10. 8	5	図	72

白馬会第6回展 明治34年(1901)10月17日—11月13日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会の裸体画に就て	愛読者の一人	国民新聞	34.10.24	2	雑	
白馬会瞥見	瞥見生	国民新聞	34.10.24	2	展評	
白馬会瞥見 (其二)	瞥見生	国民新聞	34.10.25	2	展評	
白馬会瞥見 (其三)	瞥見生	国民新聞	34.10.27	2	展評	
白馬会瞥見 (其四)	瞥見生	国民新聞	34.10.29	5	展評	
白馬会 北蓮蔵氏出品 肖像画		国民新聞	34.10.29	5	図	73
白馬会瞥見 (其五)	瞥見生	国民新聞	34.10.30	3	展評	
白馬会瞥見 (其六)	瞥見生	国民新聞	34.10.31	3	展評	
白馬会裸体画の板囲	不忍生	国民新聞	34.10.31	3	雑報	
白馬会瞥見 (其七)	瞥見生	国民新聞	34.11. 1	3	展評	
中村勝次郎氏筆 乙女		国民新聞	34.11. 1	3	図	74
白馬会瞥見 (其八)	瞥見生	国民新聞	34.11. 6	3	展評	
山本森之助氏筆 『雲の峯』		国民新聞	34.11. 6	3	図	75
白馬会展覧会出品 (一) 黒田清輝氏筆		時事新報	34.10.21	4	図	76
白馬会展覧会出品 (二) 参考品 (塑像)		時事新報	34.10.22	5	図	77
裸体画と警視庁 (安立主事の談話)		時事新報	34.10.23	4	雑	
白馬会展覧会出品 (三) コラン筆		時事新報	34.10.27	15	図	78
白馬会展覧会所見 (一)		時事新報	34.10.29	11	展評	
白馬会展覧会所見 (二)		時事新報	34.10.30	11	展評	
白馬会展覧会所見 (三)		時事新報	34.10.31	11	展評	
白馬会展覧会所見 (四)		時事新報	34.11. 3	10	展評	
白馬会展覧会出品 (四) 白瀧幾之助筆		時事新報	34.11. 3	10	図	79
白馬会展覧会所見 (五)		時事新報	34.11. 5	4	展評	

白馬会に於ける黒田氏の裸体画の評（一）		時事新報	34.11.10	6	雑	
白馬会に於ける黒田氏の裸体画の評（二）		時事新報	34.11.13	4	雑	
上野の絵画展覧会（上）		中央新聞	34.10.19	1	展評	
俗吏美人の膚を穢す（上野の秋色）		中央新聞	34.10.20	5	雑報	
本年秋季の西洋画（上）		中央新聞	34.10.26	1	展評	
本年秋季の西洋画（中）		中央新聞	34.10.27	1	展評	
本年秋季の西洋画（下）		中央新聞	34.10.28	1	展評	
裸美人に巡査立番の議	黒馬散人	中央新聞	34.10.31	1	雑	
裸美人（白馬会） 黒田清輝		中央新聞	34.10.31	1	図	80
美人の釘付		中央新聞	34.10.31	5	雑報	
裸体美術品取締と文政当路者の責任	坂井義三郎	中央新聞	34.11. 3	1	雑	
黒馬散人に告ぐ	FH 生	中央新聞	34.11. 4	1	雑	
油絵人物（白馬会展覧会） ラファエル、コラン筆		中央新聞	34.11. 5	1	図	81
醜術界一掃の議	黒馬散人	中央新聞	34.11.11	1	雑	
画会巡覧記（一）	巽園	東京朝日新聞	34.10.23	7	展評	
画会巡覧記（二）	巽園	東京朝日新聞	34.10.24	7	展評	
掌中記（七）	与謝野鉄幹	東京朝日新聞	34.10.25	7	展評	
芸苑饒舌 二十五 美術品の展覧会 其一	無記庵	東京日日新聞	34.10.12	7	雑	
芸苑饒舌 二十五 美術品の展覧会 其二	無記庵	東京日日新聞	34.10.15	6	雑	
芸苑饒舌 二十六 美術と道義（其一）	無記庵	東京日日新聞	34.10.17	7	雑	
芸苑饒舌 二十六 美術と道義（其二）	無記庵	東京日日新聞	34.10.19	7	雑	
芸苑饒舌 二十六 美術と道義（其三）	無記庵	東京日日新聞	34.10.23	4	雑	
白馬会大作の一、二	某	日本	34.10.29	5	展評	
広告絵の見本 …昨年の白馬会展覧会の広告絵…藤島武二氏の作…		二六新報	34.10.23	1	図	82
広告絵の見本 …白馬会展覧会の広告絵にして本年の分なり長原止水氏の作		二六新報	34.10.24	1	図	83
パレットと剣	小槲生	二六新報	34.10.24	2	雑	
玉屋 白馬会出品油絵。北蓮藏氏出品。…		二六新報	34.10.30	1	図	84
樹の蔭 白馬会出品油絵。小林萬吾氏作、…		二六新報	34.10.31	1	図	85
フウエル、コラン氏の裸体画 …白馬会出品中…		二六新報	34.11. 1	1	図	86
白馬会出品油絵四種 （一）風影 跡見恭氏筆（二）肖像 中沢弘光氏筆（三）雨 森川松之助氏筆（四）風影 宇和川通諭氏筆		二六新報	34.11. 2	1	図	87
白馬会出品石膏模型 ドナテルロ作		二六新報	34.11. 3	1	図	88
白馬会出品油絵 （1）水辺の落陽 磯野吉雄氏筆（2）とまり舟 木元鐘吉氏筆		二六新報	34.11. 4	1	図	89
白馬会出品油絵 月代 白瀧幾之助氏筆		二六新報	34.11. 5	1	図	90
白馬会出品油絵 （1）海浜 内野猛氏筆（2）秋の日影 戸田謙二氏筆（3）祭礼 郡司卯之助氏筆		二六新報	34.11. 6	1	図	91
白馬会出品油絵 乙女 中村勝次郎氏筆		二六新報	34.11. 7	1	図	92
白馬会出品水彩画 （一）三宅克己氏筆 葉山の森戸（二）中沢弘光氏筆 海浜の夕映		二六新報	34.11. 8	1	図	93
白馬会出品油画 （一）裁縫 窪田喜作氏筆（二）風景 金沢悌二郎氏筆（三）残暉 大東昌可氏筆		二六新報	34.11.10	1	図	94
白馬会出品油画 雲の峯 山本森之助氏筆 枯野 塩見競氏筆		二六新報	34.11.11	1	図	95
白馬会出品油絵 夜汽車 赤松麟作氏筆		二六新報	34.11.12	1	図	96
白馬会出品油絵 コラン氏筆エチュード裸体		二六新報	34.11.13	1	図	97
白馬会出品油絵 （一）筑波の夕 安藤伸太郎氏筆（二）村社 矢崎千代治氏筆		二六新報	34.11.14	1	図	98

白馬会出品油絵 (一) 河口 龍田精三氏筆 (二) 植物研究 丹羽林平氏筆		二六新報	34.11.15	1	図	99
白馬会出品 (一) モザイク 中丸精十郎氏作 (二) 室内装飾模様見本 (ボール製) 長尾建吉氏作		二六新報	34.11.16	1	図	100
白馬会出品油絵 和田英作氏自画肖像		二六新報	34.11.17	1	図	101
白馬会出品油絵 画室 湯浅一郎氏筆		二六新報	34.11.18	1	図	102
白馬会出品油絵 黒田清輝氏筆		二六新報	34.11.19	1	図	103
黒田清輝氏の裸体画談	酢煤	報知新聞	34.10.25	1	雑	
上野の白馬会	○●生	毎日新聞	34.10.23	2	展評	
裸体画		毎日新聞	34.10.25	2	雑	
白馬会の裸体画		毎日新聞	34.10.28	3	図	104
白馬会の一奇観 (裸体美人に布を掩ふ)		都新聞	34.10.20	5	雑報	
裸体美人に柵を結ハんとす		都新聞	34.11. 1	5	雑報	
裸体美術問題		読売新聞	34.10.30	2	雑	
裸体画問題 (一)		読売新聞	34.11. 4	1	雑	
裸体画問題 (二)		読売新聞	34.11. 5	1	雑	
裸体画問題 (三)	正木直彦 (談)	読売新聞	34.11. 6	1	雑	
裸体画問題 (四)	正木直彦 (談)	読売新聞	34.11. 7	1	雑	
裸体画問題 (五)		読売新聞	34.11. 8	1	雑	
裸体画問題 (六)	沢柳政太郎 (談)	読売新聞	34.11. 9	1	雑	
裸体画問題 (七)	高嶺秀夫 (談)	読売新聞	34.11.12	1	雑	
裸体画問題 (八)	高嶺秀夫 (談)	読売新聞	34.11.13	1	雑	
「裸体論」に就て	坪井正五郎 (談)	読売新聞	34.11.25	1	雑	
「裸体論」に就て (つゞき)	坪井正五郎 (談)	読売新聞	34.11.26	1	雑	
「裸体論」に就て (つゞき)	坪井正五郎 (談)	読売新聞	34.11.27	1	雑	
行政上より観たる裸体画	大塚保次 (談)	読売新聞	34.11.28	1	雑	
行政上より観たる裸体画 (続)	大塚保次 (談)	読売新聞	34.11.29	1	雑	
行政上より観たる裸体画 (続)	大塚保次 (談)	読売新聞	34.11.30	1	雑	
行政上より観たる裸体画 (続)	大塚保次 (談)	読売新聞	34.12. 1	1	雑	
上野の絵画展覧会		萬朝報	34.11. 3	2	展評	

白馬会第7回展 明治35年 (1902) 9月20日—10月29日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
上野の各展覧会 白馬会 (一)		国民新聞	35. 9.30	5	展評	
上野の各展覧会 白馬会 (二)		国民新聞	35.10. 1	5	展評	
上野の各展覧会 白馬会 (三)		国民新聞	35.10. 3	5	展評	
上野の各展覧会 白馬会 (四)		国民新聞	35.10. 4	4	展評	
上野の各展覧会 白馬会 (五)		国民新聞	35.10. 8	4	展評	
上野の各展覧会 白馬会 (六)		国民新聞	35.10. 9	4	展評	
白馬会絵画の紛失		時事新報	35.10.22	7	雑報	
白馬会展覧会略評 (一)	黒白子	中央新聞	35.10. 6	1	展評	
白馬会展覧会略評 (二)	黒白子	中央新聞	35.10. 7	1	展評	
白馬会展覧会略評 (三)	黒白子	中央新聞	35.10. 8	1	展評	
白馬会展覧会略評 (四)	黒白子	中央新聞	35.10.10	1	展評	
白馬会展覧会		東京朝日新聞	35. 9.24	3	雑報	
白馬会展覧会素見記 (上)	鬼	東京朝日新聞	35.10.12	2	展評	
白馬会展覧会素見記 (中)	鬼	東京朝日新聞	35.10.13	2	展評	
白馬会展覧会素見記 (下)	鬼	東京朝日新聞	35.10.14	2	展評	
白馬会の略評 (一)		東京日日新聞	35. 9.23	4	展評	
白馬会の略評 (二)		東京日日新聞	35. 9.24	4	展評	

をちこち 白馬会絵画展覧会		二六新報	35. 9.24	3	雑報	
白馬会を観る (上)		報知新聞	35.10. 5	5	展評	
白馬会を観る (下)		報知新聞	35.10. 8	5	展評	
白馬会展覧会	芳陵	毎日新聞	35. 9.25	2	展評	
白馬会展覧会概評	半門生	毎日新聞	35.10.16	1	展評	
白馬会展覧会概評 (二)	半門生	毎日新聞	35.10.18	2	展評	
白馬会展覧会概評 (三)	半門生	毎日新聞	35.10.19	1	展評	
白馬会展覧会概評 (四)	半門生	毎日新聞	35.10.20	2	展評	
白馬会の陳列画盗まる		毎日新聞	35.10.21	3	雑報	
白馬会展覧会概評 (五)	半門生	毎日新聞	35.10.23	1	展評	
白馬会展覧会概評 (六)	半門生	毎日新聞	35.10.24	1	展評	
白馬会展覧会概評 (七)	半門生	毎日新聞	35.10.25	1	展評	
白馬会画評 (一)		都新聞	35.10.10	1	展評	
白馬会画評 (二)		都新聞	35.10.11	1	展評	
白馬会画評 (三)		都新聞	35.10.12	1	展評	
白馬会画評 (四)		都新聞	35.10.14	1	展評	
白馬会画評 (五)		都新聞	35.10.15	1	展評	
白馬会画評 (六)		都新聞	35.10.16	1	展評	
白馬会画評 (七)		都新聞	35.10.17	1	展評	
よみうり抄 白馬会展覧会		読売新聞	35. 9.23	2	雑報	
白馬会絵画展覧会の景況		読売新聞	35.10. 2	2	雑報	
老翁 (白馬会出品岡田三郎助氏筆)		読売新聞	35.10. 8	4	図	105
上野谷中の展覧会 (一)	仏	読売新聞	35.10. 9	2	展評	
上野谷中の展覧会 (二)	仏	読売新聞	35.10.10	2	展評	
難破船救助の画 (白馬会出品)		読売新聞	35.10.10	2	図	106
上野谷中の展覧会 (三)	仏	読売新聞	35.10.11	6	展評	
上野谷中の展覧会 (四)	仏	読売新聞	35.10.13	2	展評	
上野谷中の展覧会 (五)	仏	読売新聞	35.10.14	2	展評	
上野谷中の展覧会 (六)	仏	読売新聞	35.10.15	2	展評	
上野谷中の展覧会 (七)	仏	読売新聞	35.10.16	2	展評	
上野谷中の展覧会 (八)	仏	読売新聞	35.10.17	6	展評	
樹林 (白馬会出品)		読売新聞	35.10.21	4	図	107
今秋の美術界 (上)	蠡湖生	萬朝報	35.10.17	1	展評	
今秋の美術界 (下)	蠡湖生	萬朝報	35.10.18	1	展評	

白馬会第8回展 明治36年(1903) 9月16日—10月27日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会の陳列法		国民新聞	36. 9.29	5	展評	
白馬会漫言	せおむ	国民新聞	36.10.10	5	展評	
白馬会漫言	せおむ	国民新聞	36.10.11	5	展評	
白馬会展覧会評 (上)	黒白子	中央新聞	36.10.20	1	展評	
白馬会展覧会評 (下)	黒白子	中央新聞	36.10.21	1	展評	
秋季美術展覧会 (一)		東京朝日新聞	36.10.20	3	展評	
美術眼		東京日日新聞	36. 9.27	4	展評	
美術眼		東京日日新聞	36.10. 8	4	展評	
裸体画問題に就て	写裸軀斎 (投)	二六新報	36. 9.28	1	雑	
裸体画問題に就て (承前)	写裸軀斎 (投)	二六新報	36. 9.30	1	雑	
裸体画問題に就て (承前)	写裸軀斎 (投)	二六新報	36.10. 2	1	雑	
第八回白馬会展覧会出品油絵 ミレイの傑作〔落穂拾の図〕 和田英作氏模写		二六新報	36.10. 2	1	図	108

第八回白馬会展覧会出品油絵 樹蔭 仏人ラファエル・コラン筆		二六新報	36.10. 4	1	図	109
第八回白馬会展覧会出品油絵 蜜柑の収穫 英人フランク・プラングキン筆		二六新報	36.10. 6	1	図	110
第八回白馬会展覧会出品 モザイク製 レムブランド肖像 (中丸精十郎作)		二六新報	36.10. 7	1	図	111
第八回白馬会展覧会出品 肖像 西班牙人ヴェラスケス筆 (和田英作氏摸写)		二六新報	36.10. 8	1	図	112
第八回白馬会展覧会出品油絵 京の春雨 岡田三郎助筆		二六新報	36.10. 9	1	図	113
第八回白馬会展覧会出品 前文相男爵菊池大麓肖像 (黒田清輝筆)		二六新報	36.10.11	1	図	114
第八回白馬会展覧会出品油絵 思郷 (和田英作筆)		二六新報	36.10.12	1	図	115
第八回白馬会展覧会出品油絵 夏 (北蓮蔵筆)		二六新報	36.10.14	1	図	116
第八回白馬会展覧会出品油絵 スケッチ (中沢弘光筆)		二六新報	36.10.15	1	図	117
第八回白馬会展覧会出品油絵 肖像 (プラングキン筆)		二六新報	36.10.18	1	図	118
第八回白馬会展覧会出品油絵 柴山景綱肖像 (長原孝太郎筆)		二六新報	36.10.19	1	図	119
第八回白馬会展覧会出品色鉛筆画 スケッチ (岡吉枝筆)		二六新報	36.10.20	1	図	120
裸美人の肌寒 (白馬会)		二六新報	36.10.21	3	図	121
第八回白馬会展覧会出品油画 復習 (白瀧幾之助筆)		二六新報	36.10.22	1	図	122
第八回白馬会展覧会出品 (1) 油絵 海岸 (仏人ブーゲン筆) (2) 水彩画 角笈の暮色 (三宅克己筆)		二六新報	36.10.24	1	図	123
第八回白馬会展覧会出品油絵 船 (小林鐘吉筆)		二六新報	36.10.25	1	図	124
第八回白馬会展覧会出品油絵 春 (黒田清輝筆)		二六新報	36.10.29	1	図	125
美術界 白馬会		報知新聞	36. 9.23	5	雑報	
美術界 白馬会新作集		報知新聞	36.10. 9	5	雑報	
白馬会出品 岡田三郎助氏筆		報知新聞	36.10.11	5	図	126
白馬会出品 小林鐘吉氏筆		報知新聞	36.10.13	5	図	127
社会画報 (三) 上野の美術会		報知新聞	36.10.14	3	図	128
白馬会出品 和田英作氏自筆		報知新聞	36.10.14	5	図	129
白馬会出品 (其四) 吹笛 北蓮蔵筆		報知新聞	36.10.21	5	図	130
白馬会出品 (其五) 「春」 黒田清輝筆		報知新聞	36.10.22	5	図	131
白馬会出品 ホンコン (水彩画) 三宅克己筆		報知新聞	36.10.23	5	図	132
白馬会出品 (其七) 「エバ」 ヘンリーデュモン筆 (仏人)		報知新聞	36.10.24	5	図	133
白馬会出品 (其八) 復習 白瀧幾之助筆		報知新聞	36.10.28	5	図	134
白馬会出品 (其九) 舞妓 中沢弘光		報知新聞	36.10.29	5	図	135
白馬会出品 (其十) 画室 湯浅一郎筆		報知新聞	36.10.30	5	図	136
白馬会雑言 (一)	半門生	毎日新聞	36.10.17	1	展評	
白馬会雑言 (二)	半門生	毎日新聞	36.10.19	2	展評	
白馬会雑言 (三)	半門生	毎日新聞	36.10.21	1	展評	
白馬会雑言 (四)	半門生	毎日新聞	36.10.23	1	展評	
白馬会雑言 (五)	半門生	毎日新聞	36.10.24	1	展評	
白馬会案内記 (一)	四絃	都新聞	36.10. 9	1	展評	
白馬会入口		都新聞	36.10. 9	1	図	137
白馬会案内記 (二)	四絃	都新聞	36.10.10	1	展評	
白馬会出品 (第一室) 思郷 和田英作筆		都新聞	36.10.10	1	図	138
白馬会案内記 (三)	四絃	都新聞	36.10.13	1	展評	
白馬会 (第二室) クールベール筆ノ波濤 (和田英作摸)		都新聞	36.10.13	1	図	139
白馬会案内記 (四)	四絃	都新聞	36.10.15	1	展評	
白馬会 (第三室) 少女 橋本邦助		都新聞	36.10.15	1	図	140

白馬会案内記（五）	四絃	都新聞	36.10.22	1	展評	
白馬会（第九室） 舞妓 中沢弘光		都新聞	36.10.22	1	図	141
白馬会案内記（六）	四絃	都新聞	36.10.23	1	展評	
白馬会（第五室） 船 小林鍾吉		都新聞	36.10.23	1	図	142
白馬会案内記（七）	四絃	都新聞	36.10.24	1	展評	
白馬会（第三室） 細徑 中丸精十郎		都新聞	36.10.24	1	図	143
白馬会案内記（八）	四絃	都新聞	36.10.25	1	展評	
白馬会（第七室） 「参考品」		都新聞	36.10.25	1	図	144
美術界消息 白馬会		日出国新聞	36. 9.22	1	雑報	
よみうり抄 白馬会絵画展覧会ハ……		読売新聞	36. 9.17	1	雑報	
よみうり抄 上野の展覧会		読売新聞	36. 9.22	1	雑報	
白馬会と紫玉会	T、K、子	読売新聞	36. 9.26	1	展評	
白馬会瞥見	坂井義三郎	読売新聞	36. 9.27	5	展評	
白馬会瞥見（続）	坂井義三郎	読売新聞	36.10. 4	4	展評	
秋季絵画展覧会巡覧記（三） 白馬会	○生、△生	読売新聞	36.10. 7	1	展評	
秋季絵画展覧会巡覧記（四） 白馬会（続）	○生、△生	読売新聞	36.10. 8	1	展評	
秋季絵画展覧会巡覧記（五） 白馬会（続）	○生、△生	読売新聞	36.10. 9	1	展評	
秋季絵画展覧会巡覧記（六） 白馬会（続）	○生、△生	読売新聞	36.10.10	1	展評	
白馬会三田の特色		読売新聞	36.10.11	5	展評	
油絵と見物人		萬朝報	36.10. 1	3	展評	
油絵と見物人		萬朝報	36.10. 2	3	展評	
油絵と見物人		萬朝報	36.10. 3	3	展評	

白馬会第9回展 明治37年（1904）9月22日—11月13日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会を觀て申上候（一）	懶子	国民新聞	37.10.29	6	展評	
白馬会を觀て申上候（二）	懶子	国民新聞	37.10.30	6	展評	
白馬会展覧会所見（上）		時事新報	37.10.12	6	展評	
白馬会展覧会所見（下）		時事新報	37.10.14	6	展評	
『お七吉三』 和田英作氏筆（白馬会出品）		中央新聞	37. 9.30	4	図	145
白馬会瞥見	赤紐子	中央新聞	37. 9.30	5	展評	
雨の日 湯浅一郎氏筆（白馬会出品）		中央新聞	37.10. 4	4	図	146
白馬会展覧会（上）	○生記	東京朝日新聞	37.10.22	7	展評	
白馬会展覧会（中）	○生記	東京朝日新聞	37.10.23	7	展評	
白馬会展覧会（下）	○生記	東京朝日新聞	37.10.24	7	展評	
白馬会展覧会	桜木坊	東京日日新聞	37.10.24	4	展評	
遊覧 白馬会絵画展覧会		日本	37.10. 4	6	雑報	
白馬会展覧会（上）		日本	37.11. 3	15	展評	
白馬会展覧会（二）		日本	37.11. 8	3	展評	
白馬会展覧会（三）		日本	37.11. 9	3	展評	
白馬会展覧会（四）		日本	37.11.10	3	展評	
白馬会展覧会（五）		日本	37.11.11	3	展評	
白馬会展覧会（六）		日本	37.11.15	3	展評	
白馬会展覧会		東京二六新聞	37. 9.24	3	雑報	
美術界 白馬会の…		報知新聞	37.10.18	5	雑報	
美術界 白馬会出品にて…		報知新聞	37.10.30	4	雑報	
今年の白馬会（一）		毎日新聞	37.10.21	1	展評	
今年の白馬会（二）		毎日新聞	37.10.22	1	展評	
今年の白馬会（三）		毎日新聞	37.10.23	1	展評	
今年の白馬会（四）		毎日新聞	37.10.25	1	展評	

今年の白馬会（五）		毎日新聞	37.10.26	1	展評	
今年の白馬会（六）		毎日新聞	37.10.27	1	展評	
今年の白馬会（七）		毎日新聞	37.10.30	1	展評	
今年の白馬会（八）		毎日新聞	37.10.31	1	展評	
戦時の美術界		都新聞	37.10. 4	6	雑報	
白馬会画評（一）	四絃	都新聞	37.11. 9	5	展評	
白馬会画評（二）	四絃	都新聞	37.11.10	5	展評	
白馬会画評（三）	四絃	都新聞	37.11.15	5	展評	
白馬会画評（四）	四絃	都新聞	37.11.16	6	展評	
白馬会画評（五）	四絃	都新聞	37.11.18	5	展評	
よみうり抄 白馬会展覧会		読売新聞	37.10. 1	1	雑報	
白馬会雑感	S生（投）	読売新聞	37.10. 6	1	展評	
よみうり抄 白馬会カタログ		読売新聞	37.10. 7	1	雑報	
白馬会瞥見記	白鳥	読売新聞	37.10. 9	4	展評	
外人の白馬会評	春坡	読売新聞	37.10.22	1	展評	
絵画展覧会瞥見記（其一）	掬汀	萬朝報	37.10. 3	3	展評	

白馬会第10回展 明治38年（1905）9月22日—10月28日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会の記念会		国民新聞	38. 9.29	4	展評	
白馬会管見（一）	△×生	時事新報	38.10.20	11	展評	
白馬会管見（二）	△×生	時事新報	38.10.27	11	展評	
美術 白馬会展覧会		人民	38. 9.22	3	雑報	
美術 白馬会展覧会		人民	38. 9.28	3	雑報	
美術 白馬会重なる作品		人民	38. 9.29	3	雑報	
美術 白馬会の展覧会画題		人民	38.10. 4	3	雑報	
美術 小林千古氏の大作		人民	38.10.16	3	雑報	
美術界雑俎 白馬会展覧会		中央新聞	38. 9.23	3	雑報	
美術界雑俎 白馬会展覧会		中央新聞	38. 9.30	3	雑報	
美術界の消息 白馬会展覧会		東京朝日新聞	38. 9.30	7	雑報	
白馬会短評	笑月	東京朝日新聞	38.10. 8	7	展評	
白馬会展覧会		東京日日新聞	38. 9.23	7	雑報	
白馬会展覧会		東京日日新聞	38. 9.30	7	展評	
白馬会漫評（一）	同行二人	日本	38.10. 5	3	展評	
白馬会漫評（二）	同行二人	日本	38.10. 6	3	展評	
白馬会漫評（三）	同行二人	日本	38.10. 7	3	展評	
白馬会漫評（四）	同行二人	日本	38.10. 8	3	展評	
白馬会漫評（五）	同行二人	日本	38.10.10	3	展評	
白馬会漫評（六）	同行二人	日本	38.10.11	3	展評	
白馬会漫評（七）	同行二人	日本	38.10.12	3	展評	
白馬会概評（一）		報知新聞	38.10.15	1	展評	
白馬会概評（二）		報知新聞	38.10.17	1	展評	
白馬会瞥見	坂井犀水	毎日新聞	38.10. 3	1	展評	
美術界 白馬会にてハ…		都新聞	38. 9.23	5	雑報	
白馬会の記念展覧会		都新聞	38. 9.28	5	雑報	
美術界 白馬会と列品の摸写		都新聞	38. 9.29	5	雑報	
白馬会十年間の回顧（一）	黒田清輝（談）	都新聞	38.10.11	1	雑	
白馬会の回顧（二）	黒田清輝（談）	都新聞	38.10.31	1	雑	
白馬会の回顧（三）	黒田清輝（談）	都新聞	38.11. 1	1	雑	
美術界彙報 白馬会展覧会		やまと新聞	38. 9.29	1	雑報	

白馬会を観る	野口米次郎	読売新聞	38. 9.27	1	展評	
よみうり抄 白馬会展覧会		読売新聞	38. 9.28	1	雑報	
白馬会を観る (つゞき)	野口米次郎	読売新聞	38. 9.30	1	展評	
白馬会展覧会	剣菱	読売新聞	38.10. 6	1	展評	
白馬会展覧会 (つゞき)	剣菱	読売新聞	38.10. 7	1	展評	
上野の白馬会展覧会列品 小林萬吾氏筆		読売新聞	38.10.10	1	図(写真)	147

白馬会第11回展 明治40年 (1907) 10月6日—11月10日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会の評判 (一)	白衣子	国民新聞	40.10.22	6	展評	
白馬会の評判 (二)	白衣子	国民新聞	40.10.23	6	展評	
白馬会の評判 (三)	白衣子	国民新聞	40.10.24	6	展評	
白馬会出品水彩画 『林』 三宅克己筆		東京朝日新聞	40.10.17	6	図(写真)	148
白馬会展覧会評	黒眼生	東京日日新聞	40.10.21	7	展評	
白馬会を見る	木内生	東京二六新聞	40.10.16	1	展評	
白馬会覗き	一記者	東京毎日新聞	40.10.15	1	展評	
白馬会出品 裸体美人 黒田清輝氏筆		東京毎日新聞	40.10.23	1	図(写真)	149
白馬会出陳 婦人 和田英作氏作		東京毎日新聞	40.10.24	1	図(写真)	150
白馬会出陳 少女 岡田三郎助氏筆		東京毎日新聞	40.10.27	1	図(写真)	151
白馬会出陳 海 小林萬吾氏筆		東京毎日新聞	40.10.29	1	図(写真)	152
白馬会展覧会評 (一)	破裂刀	日本	40.10.21	1	展評	
白馬会展覧会評 (二)	破裂刀	日本	40.10.22	1	展評	
白馬会展覧会評 (三)	破裂刀	日本	40.10.23	1	展評	
白馬会展覧会評 (四)	破裂刀	日本	40.10.26	1	展評	
春の野 (白馬会展覧会出品) 黒田清輝氏作		日本	40.10.26	1	図(写真)	153
海岸 (白馬会展覧会出品) 山本森之助氏作		日本	40.10.27	1	図(写真)	154
白馬会展覧会評 (五)	破裂刀	日本	40.10.28	1	展評	
和田英作氏作 (白馬会出品)		日本	40.10.28	1	図(写真)	155
岡田三郎助氏作 (白馬会出品)		日本	40.10.30	1	図(写真)	156
上野の錦繡 (各派展覧会)		報知新聞	40.10.14	7	雑報	
白馬会展覧会 (上)		都新聞	40.10.20	1	展評	
白馬会展覧会 (中)		都新聞	40.10.21	1	展評	
白馬会展覧会出品 『裸体』 黒田清輝氏筆		都新聞	40.10.21	1	図	157
白馬会展覧会 (下)		都新聞	40.10.22	1	展評	
白馬会展覧会出品 習作画 岡田三郎助氏筆		都新聞	40.10.23	1	図	158
白馬会展覧会出品 『肖像』 和田英作氏筆		都新聞	40.10.25	1	図	159
芸術界消息 白馬会の延期		都新聞	40.10.30	1	雑報	
白馬会展覧会		やまと新聞	40.10. 9	3	雑報	
よみうり抄 白馬会展覧会		読売新聞	40.10. 9	1	雑報	
上野白馬会展覧会出品 裸体美人 中沢弘光氏筆		読売新聞	40.10.20	1	図(写真)	160
白馬会展覧会評	x	読売新聞	40.10.20	6	展評	

白馬会第12回展 明治42年 (1909) 4月16日—5月12日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会展覧会	荻原礫堂	国民新聞	42. 4.25	1	展評	
白馬会のぞ記 (上)		中央新聞	42. 5. 3	1	展評	
白馬会のぞ記 (下)		中央新聞	42. 5. 4	1	展評	
白馬会の名画「弾手」に就て	芳陵	中央新聞	42. 5.12	1	雑報	
仏国大家 コラン氏 白馬会出品傑作 弾手		中央新聞	42. 5.12	1	図(写真)	161

白馬会出品の名画 山がけの雪 黒田清輝筆 雪景 岡田三郎助筆		中央新聞	42. 5.13	1	図(写真)	162
白馬会展覧会	篆隸子	東京朝日新聞	42. 4.22	6	展評	
白馬会展覧会を観る	一記者	東京日日新聞	42. 4.22	3	展評	
白馬会を評す	木下杢太郎	東京二六新聞	42. 5. 7	6	展評	
白馬会を評す (二)	木下杢太郎	東京二六新聞	42. 5. 9	6	展評	
白馬会を評す (三)	木下杢太郎	東京二六新聞	42. 5.10	4	展評	
白馬会を評す (四)	木下杢太郎	東京二六新聞	42. 5.14	6	展評	
白馬会を評す (五)	木下杢太郎	東京二六新聞	42. 5.15	6	展評	
白馬会展覧会		日本	42. 4.21	5	雑報	
白馬会展覧会	寸木	日本	42. 4.25	5	展評	
白馬会展覧会	木仏	報知新聞	42. 4.27	4	展評	
白馬会の絵画 (上)		都新聞	42. 5. 2	1	展評	
白馬会の絵画 (下)		都新聞	42. 5. 3	1	展評	
葵橋畔の画会	一記者	やまと新聞	42. 4.26	6	展評	
よみうり抄 白馬会絵画展覧会		読売新聞	42. 4.15	5	雑報	
よみうり抄 白馬会絵画展覧会		読売新聞	42. 4.17	5	雑報	
白馬会展覧会評	丘邨生	読売新聞	42. 4.25	6	展評	
白馬会展覧会 (上)		萬朝報	42. 5. 6	1	展評	
白馬会展覧会 (下)		萬朝報	42. 5. 7	1	展評	

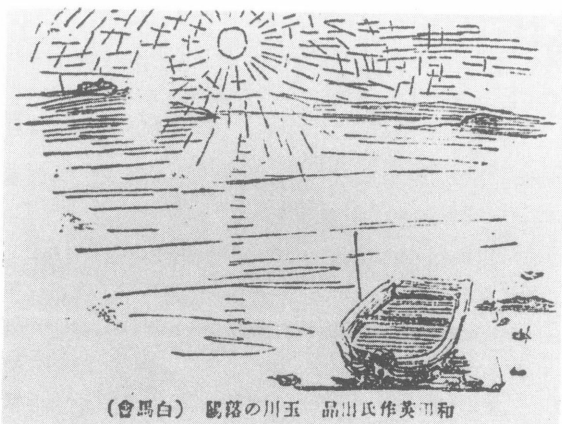
白馬会第13回展 明治43年 (1910) 5月10日—6月20日

記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会画会	丹青子	国民新聞	43. 5.12	6	展評	
白馬会画評 (一)	丹青子	国民新聞	43. 5.22	6	展評	
白馬会画評 (二)	丹青子	国民新聞	43. 5.24	6	展評	
白馬会画評 (三)	丹青子	国民新聞	43. 5.25	6	展評	
白馬会展覧会		時事新聞	43. 5.11	7	雑報	
白馬会を観る (一)	魚田生	時事新聞	43. 5.18	7	展評	
白馬会を観る (二)	魚田生	時事新聞	43. 5.19	7	展評	
白馬会を観る (三)	魚田生	時事新聞	43. 5.21	6	展評	
白馬会を観る (四)	魚田生	時事新聞	43. 5.22	12	展評	
美術界 白馬会展覧会		中央新聞	43. 5.12	5	雑報	
肖像画 白馬会出品洋画 マリーイーストレキ筆		中央新聞	43. 5.26	4	図(写真)	163
白馬会画評	凹凸生	中央新聞	43. 5.27	5	展評	
白馬会瞥見	マツ	東京朝日新聞	43. 5.22	6	展評	
美術界 白馬会展覧会		東京日日新聞	43. 5.12	5	雑報	
白馬会を一瞥して	一記者	東京日日新聞	43. 5.14	5	展評	
美術界 白馬会展覧会出品		東京毎日新聞	43. 5.13	1	雑報	
白馬会展覧会を観て		東京毎日新聞	43. 5.21	1	展評	
白馬会展覧会を観て (二)	アイ生	東京毎日新聞	43. 5.22	1	展評	
白馬会展覧会を観て (三)	アイ生	東京毎日新聞	43. 5.23	1	展評	
白馬会展覧会		日本	43. 5.11	5	展評	
美術雑俎 白馬会の展覧会は…		日本	43. 5.13	5	雑報	
白馬会を見る (上)		日本	43. 5.29	5	展評	
白馬会を見る (下)		日本	43. 5.31	5	展評	
みだれ箱 白馬会展覧会		二六新報	43. 5.11	5	雑報	
白馬会展覧会 (上)	森田恒友	二六新報	43. 5.15	4	展評	
白馬会展覧会 (下)	森田恒友	二六新報	43. 5.22	4	展評	
絵画の新味	小川未明	二六新報	43. 6. 5	4	展評	

美術界消息 白馬会展覧会		都新聞	43. 5.13	1	雑報	
白馬会出品（油絵）滞欧紀念スケッチ 藤島武二氏筆		都新聞	43. 5.31	1	図(写真)	164
白馬会出品（油絵）読書 湯浅一郎氏筆		都新聞	43. 6. 3	1	図(写真)	165
白馬会を看る（一）	三角子	都新聞	43. 6.15	1	展評	
白馬会を看る（二）	三角子	都新聞	43. 6.16	1	展評	
白馬会を看る（三）	三角子	都新聞	43. 6.17	1	展評	
白馬会を看る（四）	三角子	都新聞	43. 6.18	1	展評	
白馬会を看る（五）	三角子	都新聞	43. 6.20	1	展評	
よみうり抄 白馬会展覧会		読売新聞	43. 5.11	5	雑報	
白馬会画評（一）	澁橋生	読売新聞	43. 5.28	5	展評	
白馬会画評（二）	澁橋生	読売新聞	43. 5.29	5	展評	
白馬会を評す	木下杢太郎	読売新聞	43. 5.29	7	展評	
白馬会画評（三）	澁橋生	読売新聞	43. 6. 1	5	展評	
美術界消息 白馬会の出品は…		萬朝報	43. 5.11	1	雑報	
美術界消息 白馬会展覧会を觀て…		萬朝報	43. 5.19	1	雑報	
美術界消息 『美術新報』次号は…		萬朝報	43. 6. 2	1	雑報	
白馬会（上）		萬朝報	43. 6.13	1	展評	
白馬会（中）		萬朝報	43. 6.15	1	展評	
白馬会（下）		萬朝報	43. 6.16	1	展評	

白馬会解散関連 明治44年（1911）3月

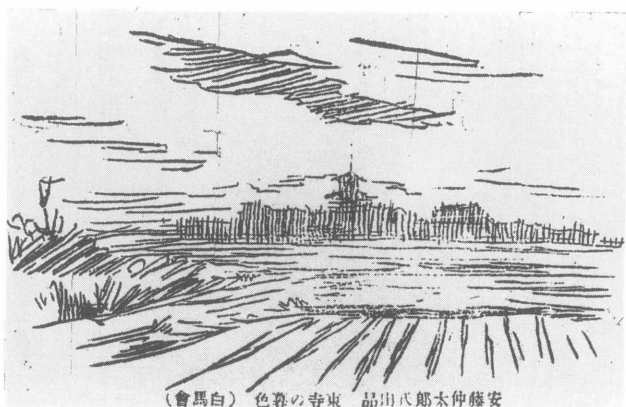
記事・図	執筆・談	紙名	年月日	頁	種類	図
白馬会の解散	黒田清揮（談）	時事新報	44. 3.12	7	雑	
美術界 白馬会解散す		中央新聞	44. 3.12	1	雑報	
二行文字 洋画		都新聞	44. 3.11	1	雑報	
美術界消息 白馬会の解散式		都新聞	44. 3.12	1	雑報	
文芸と美術 白馬会の解散		やまと新聞	44. 3.13	1	雑報	
白馬会の解散に就て		読売新聞	44. 3.11	5	雑	
美術界消息 白馬会の解散		萬朝報	44. 3.10	1	雑報	
美術界消息 白馬会解散…		萬朝報	44. 3.12	1	雑報	



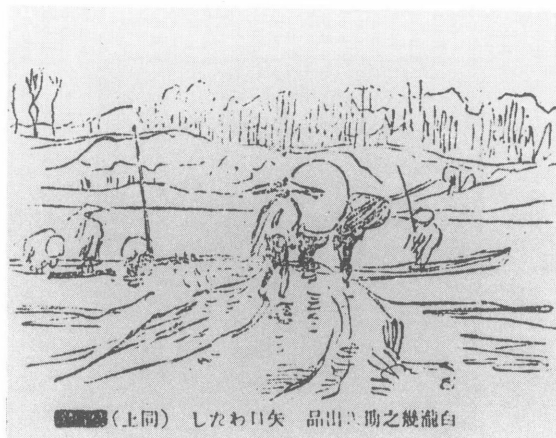
(會馬白) 陽落の川玉 品出氏作英和



獲牧品出氏二武島藤



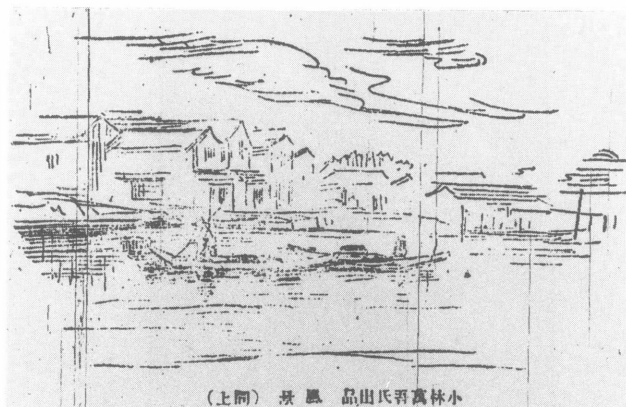
(會馬白) 色暮の寺東 品出氏郎太仲藤安



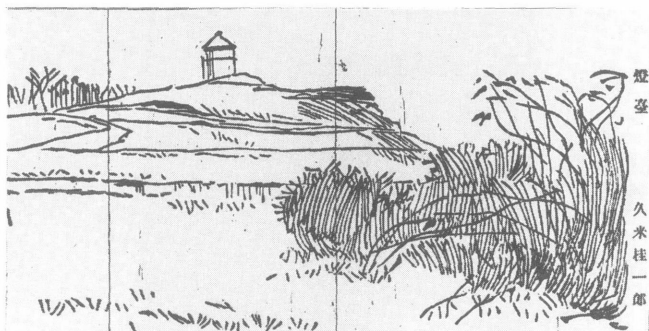
(上同) したわり矢 品出氏助之幾瀧白



(會馬白) 圖の林橋林 品出氏米久



(上同) 景 風 品出氏吾萬林小

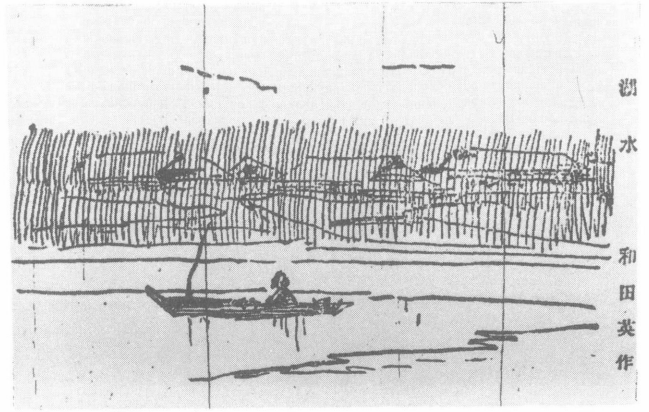


燈臺
久米桂一郎



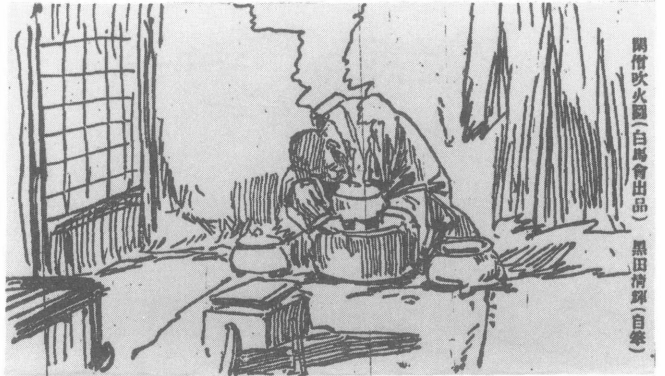
7

湖水 和田英作



9

關帝吹火圖(白馬會出品) 黒田清輝(自筆)



10

(一) 白馬會



12

(二) 同



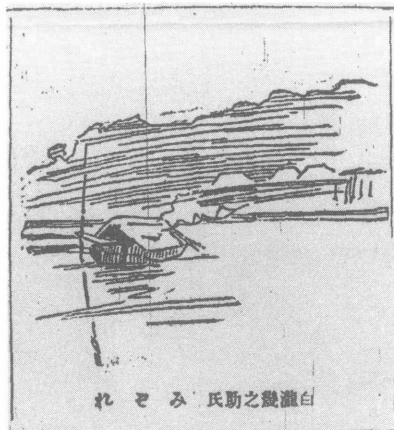
13

邊坂の寺 助之愛瀬白 品出會馬白



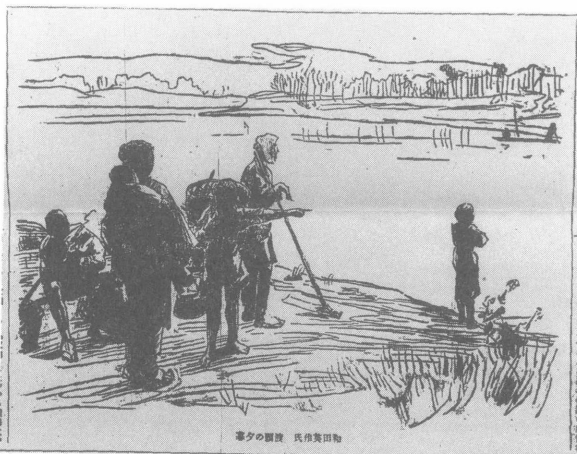
14

れぞみ 氏助之愛瀬白



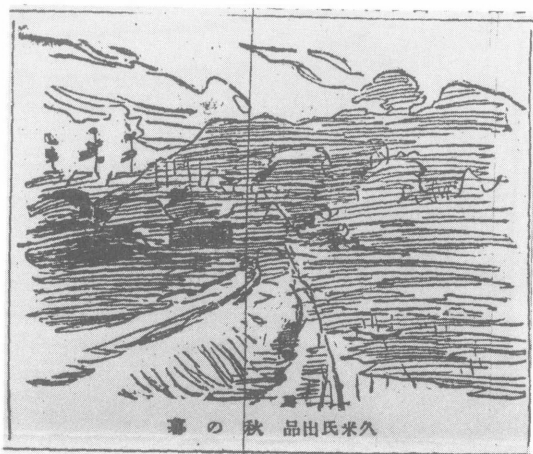
15

17



雪夕の園遊 氏作英田和

16



事の秋 品出氏米久

19



氏作英田和 品出會馬白

18



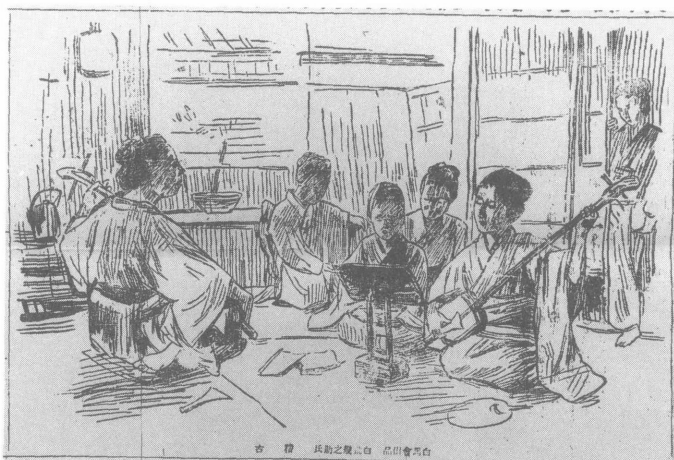
景眺の戸森 氏郎一隆湯 (會馬白)

21



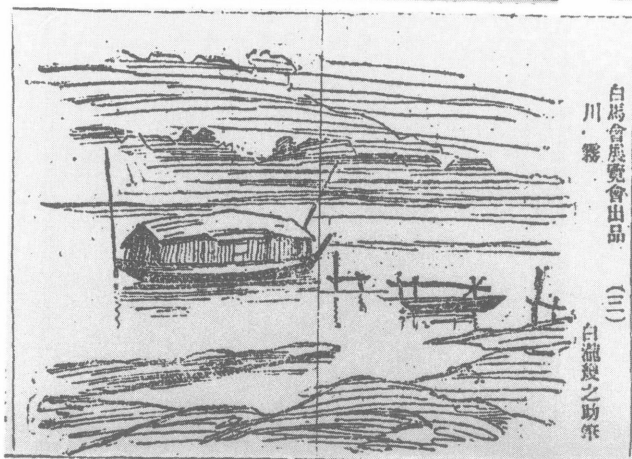
(一)品出會覽展會馬白
晴 快
筆氏作英田和

20



古 譜 氏助之覺三白 品出會馬白

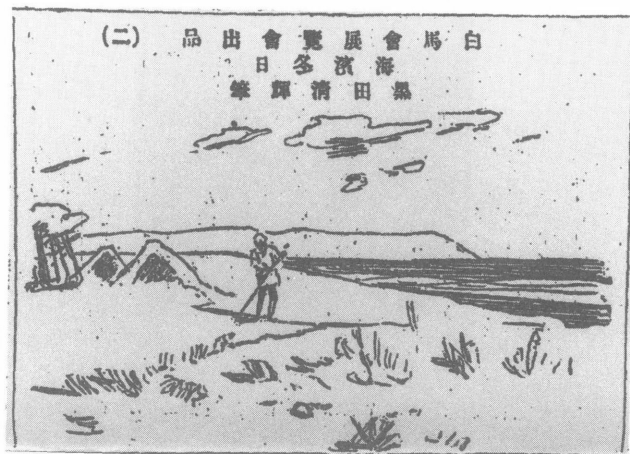
23



白馬會展覽會出品
川 霧

(三)
白湖鏡之助筆

22



(二) 品出會覽展會馬白
日冬濱海
筆輝清田島



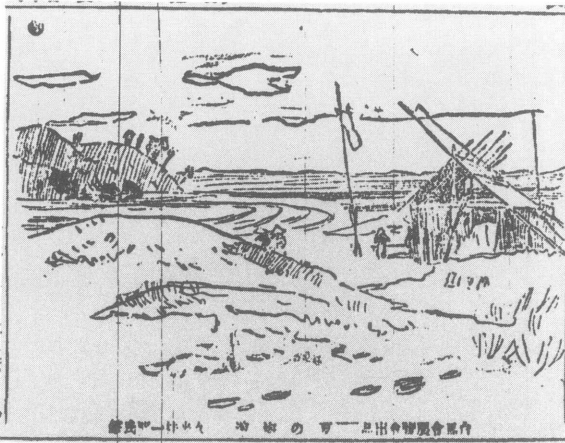
（筆録清田黒）景 遊 品出會覽展白馬

25



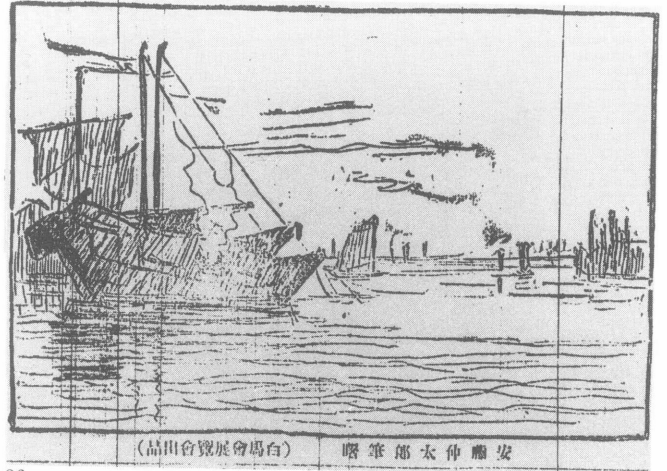
白馬會展覽會出品（四）
森戸の晩景 湯淺一郎筆

24



（品出會覽展白馬） 崎 崎 の 可 品出會覽展白馬

27



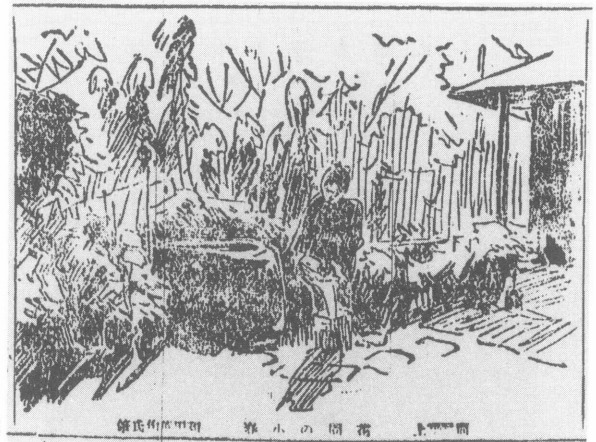
（品出會覽展白馬） 崎 崎 郎 太 仲 船 安

26



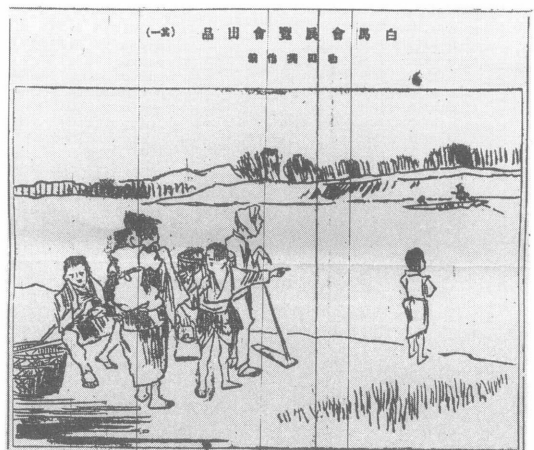
（筆録清田黒） 景 秋 品出會覽展白馬

29



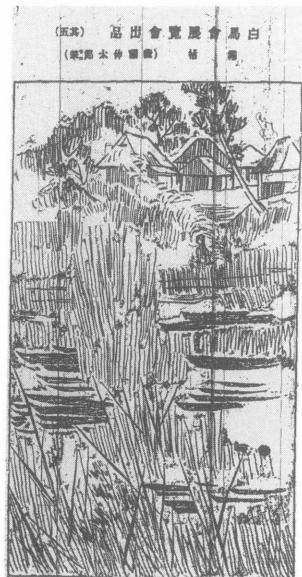
（筆録清田黒） 景 秋 品出會覽展白馬

28



（一景） 品出會覽展白馬
崎 崎 郎 太 仲 船 安

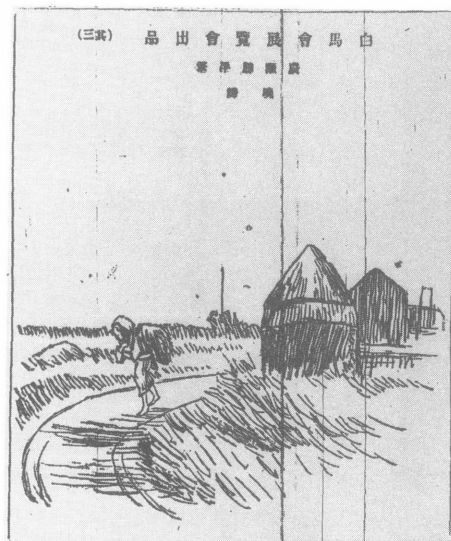
30



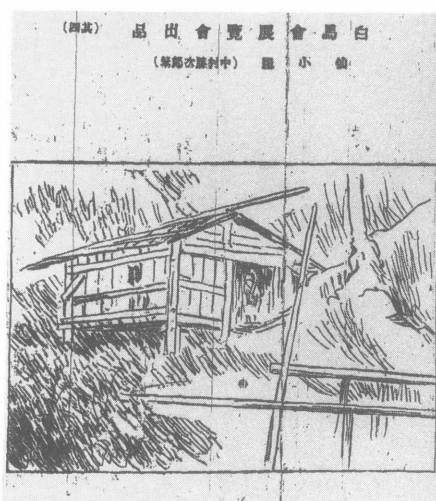
35



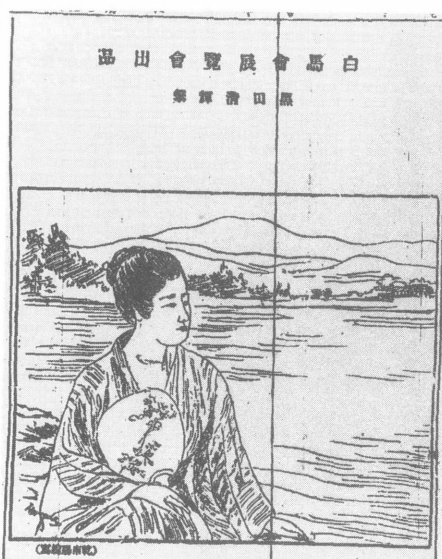
39



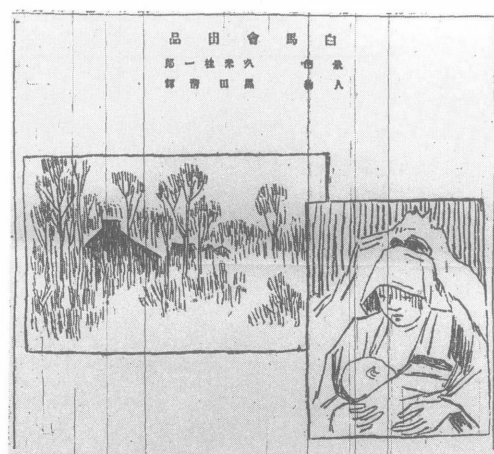
32



34



37



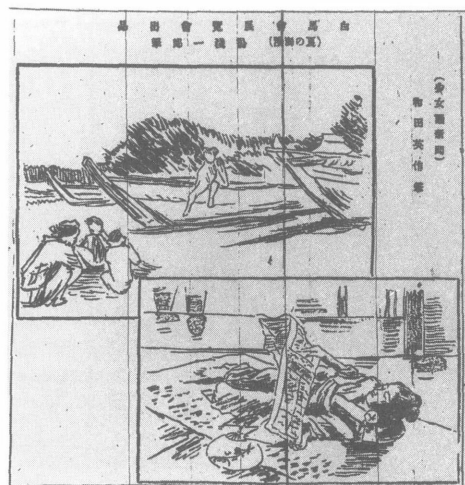
31



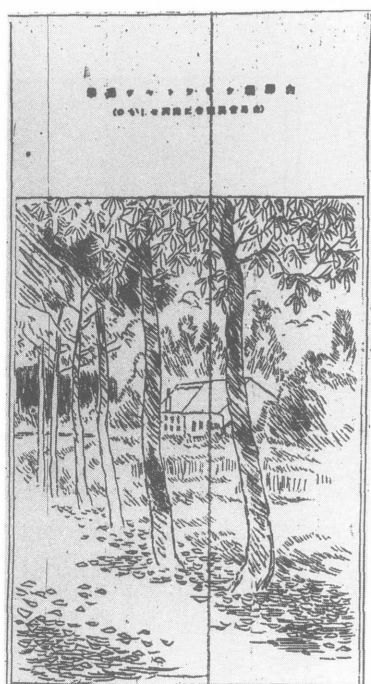
33



36



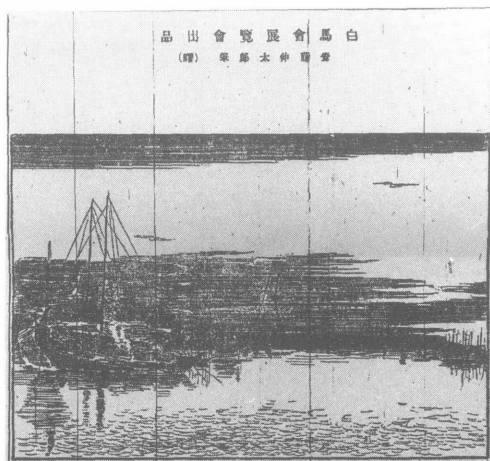
41



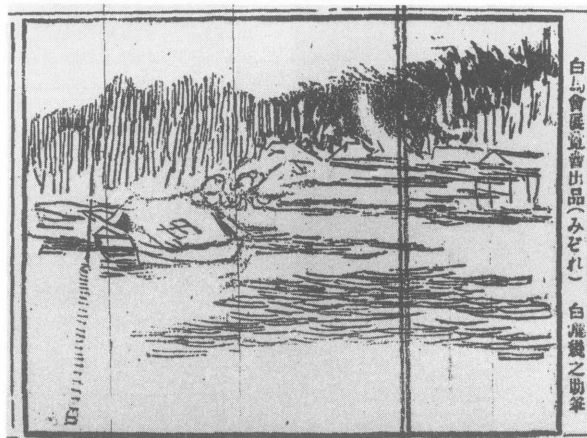
42



44



38



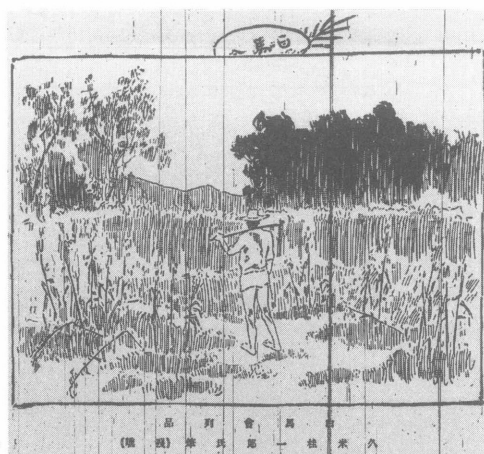
40



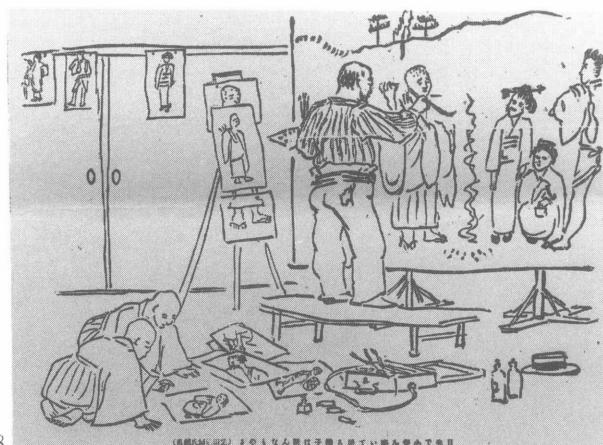
43



45



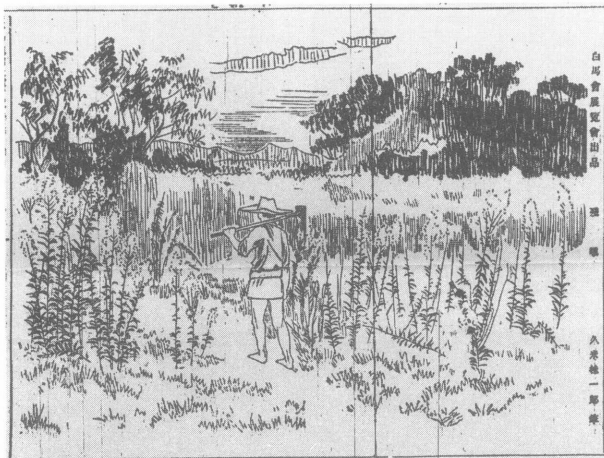
47



48



50



51



46



49



52



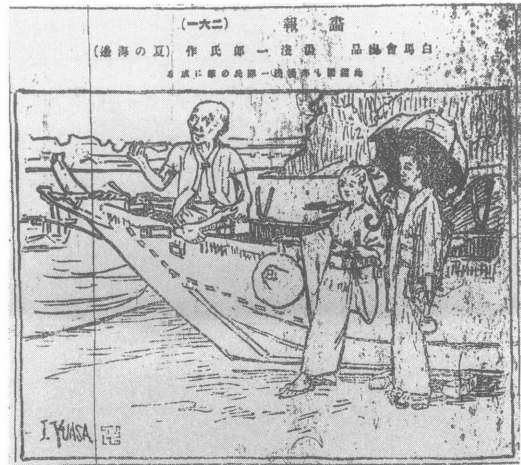
54



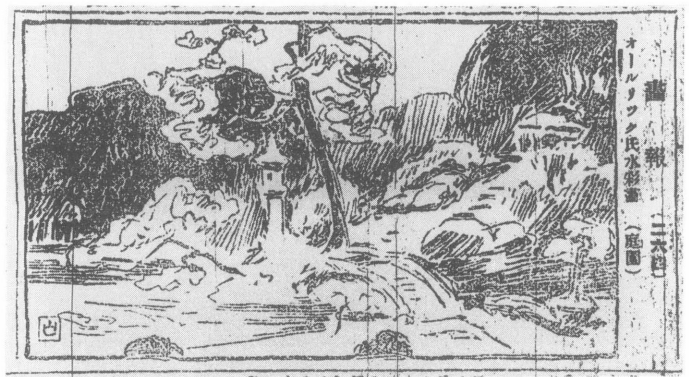
55



59



53



56



58



57



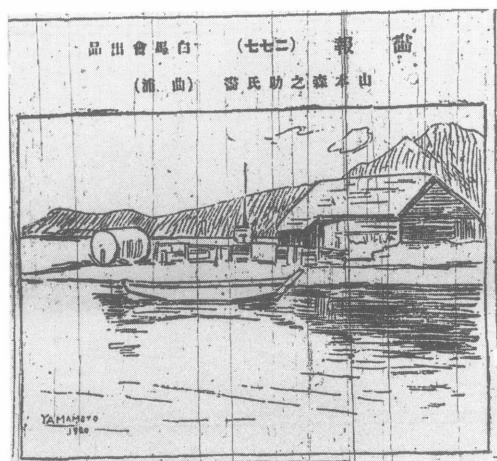
61



60



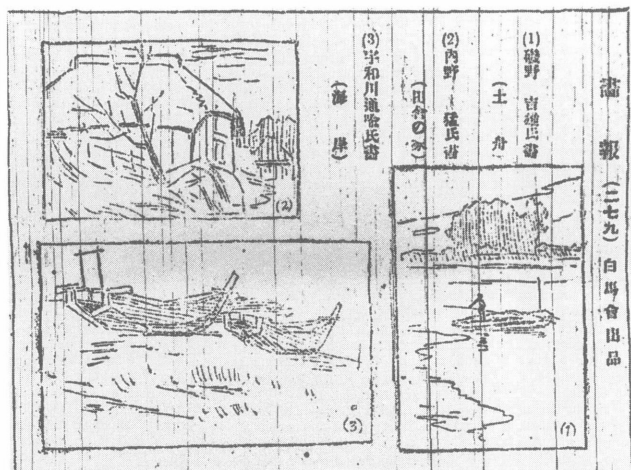
62



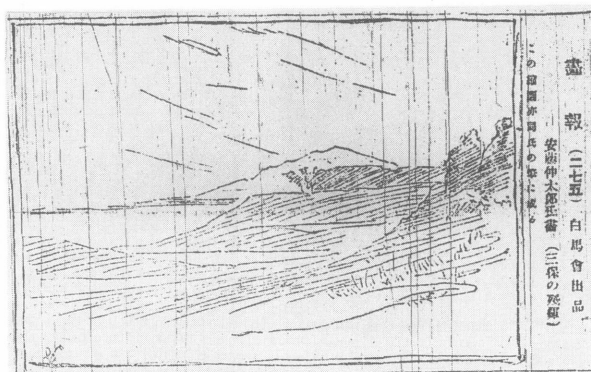
65



63



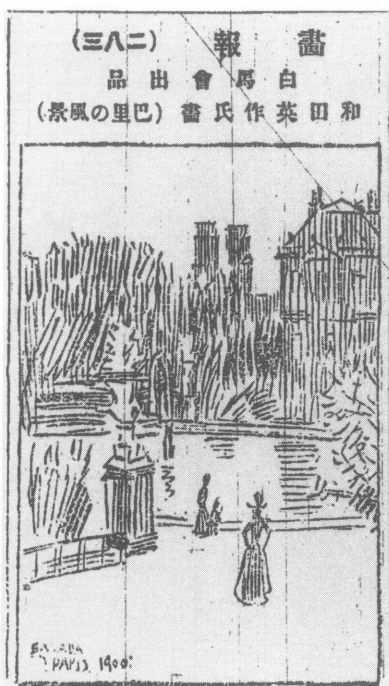
66



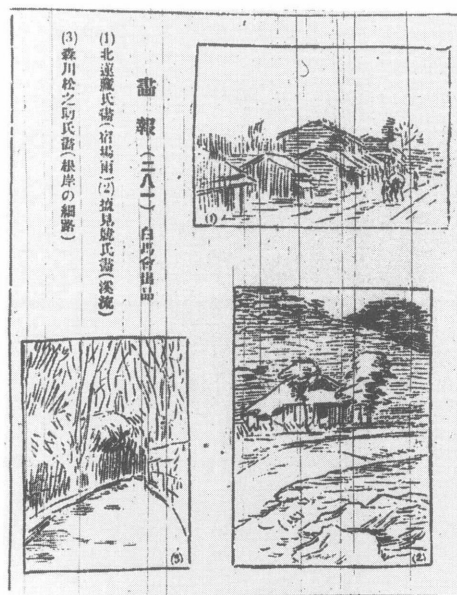
64



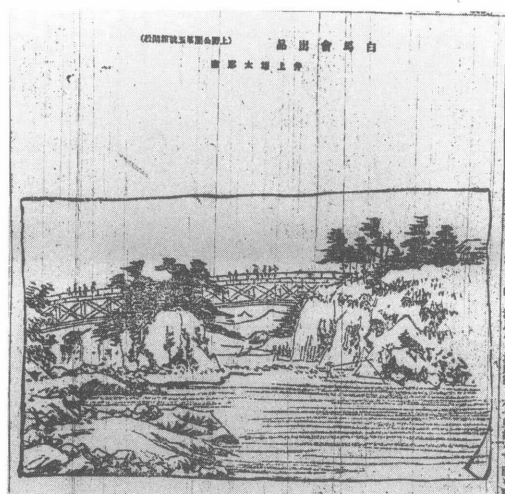
71



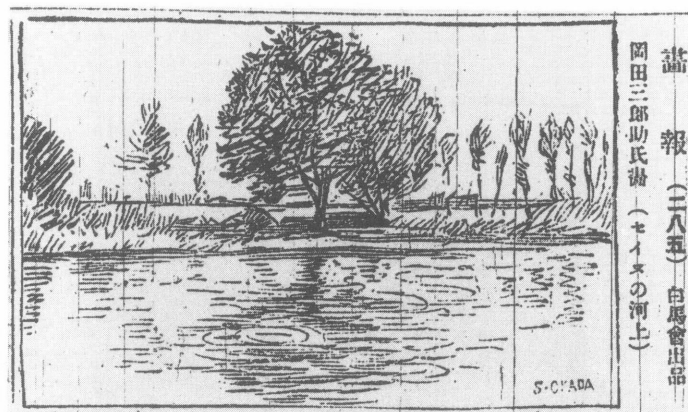
68



67



72



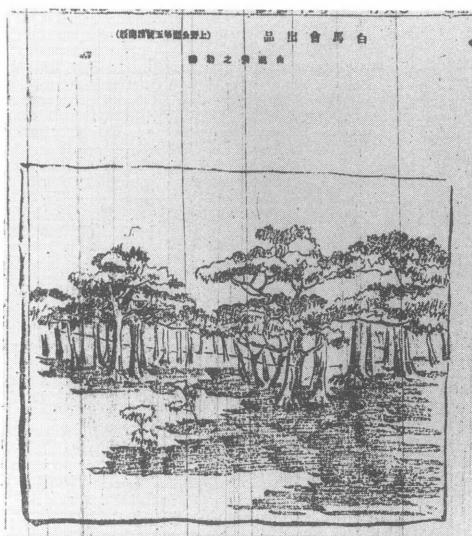
69



74



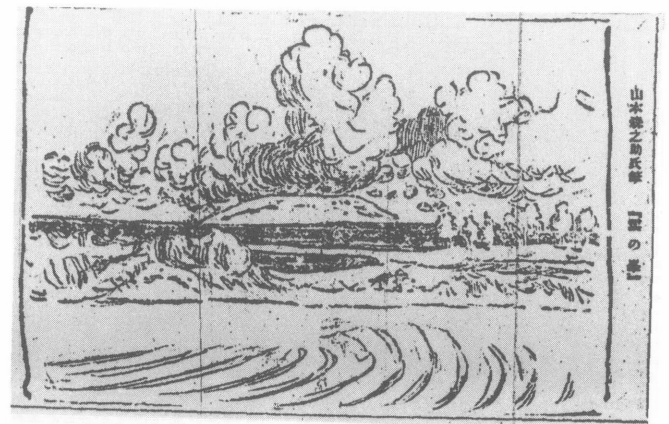
73



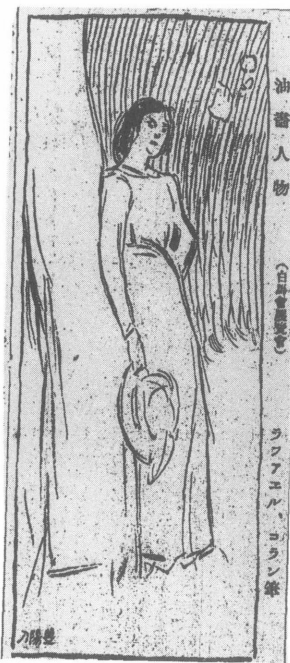
70



76



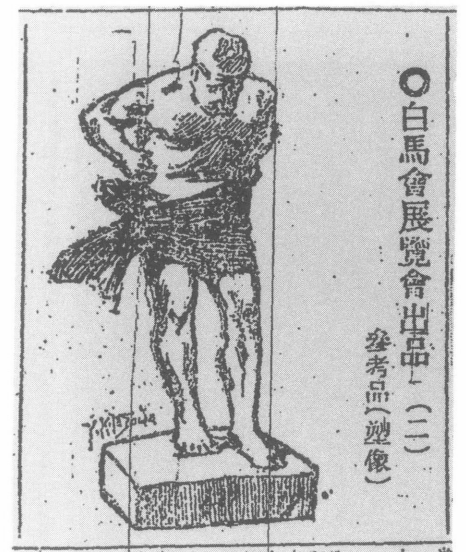
75



81



78



77



82



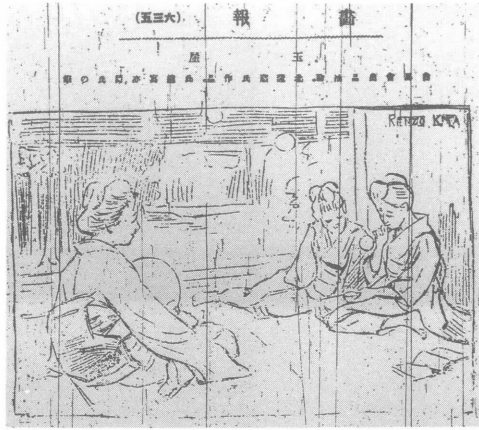
80



79



85



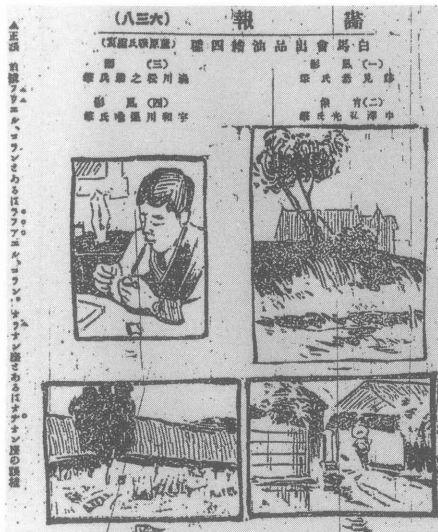
84



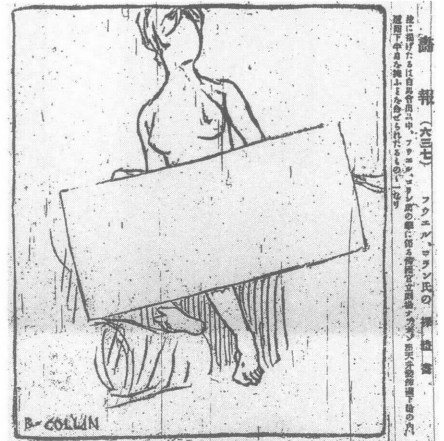
83



88



87



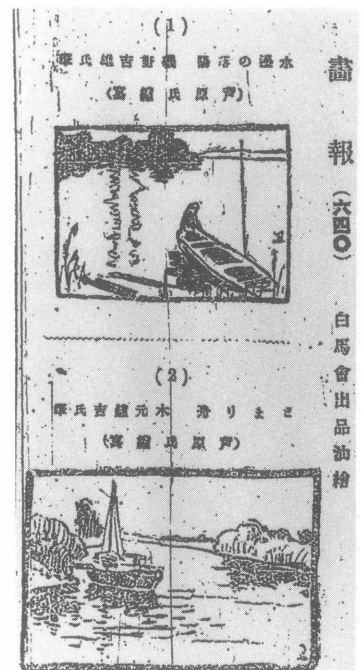
86



91



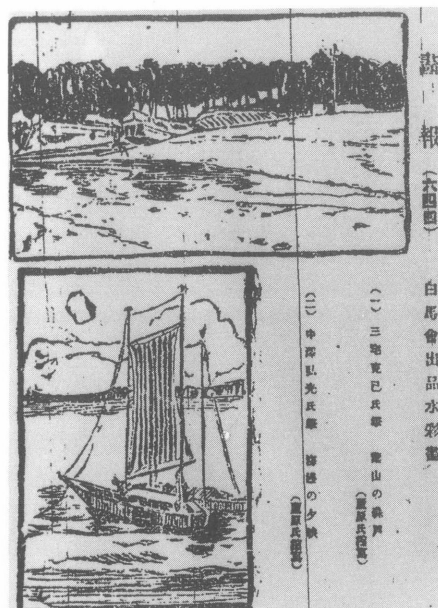
90



89



94



93



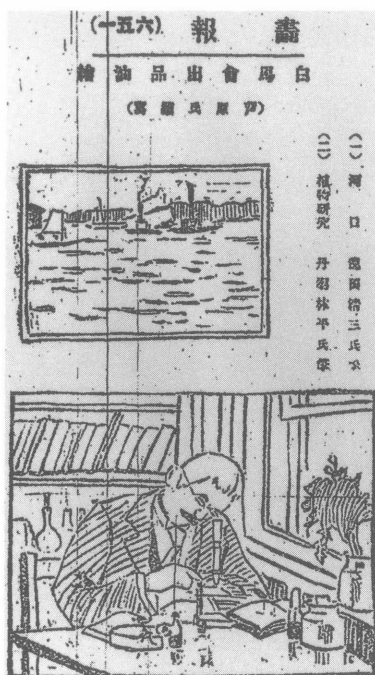
92



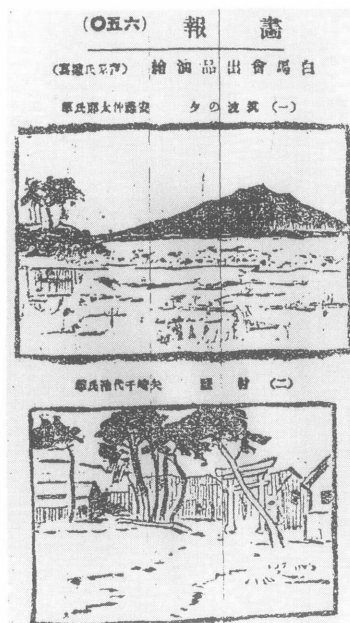
96



95



99



98



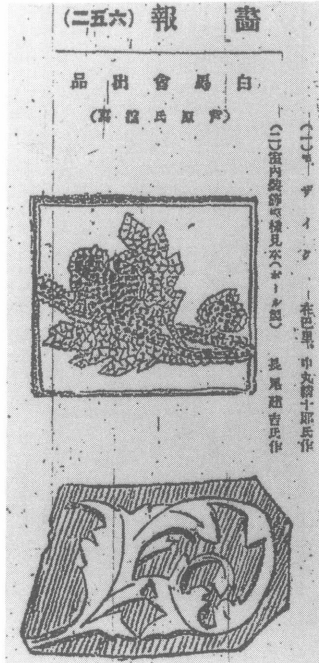
97



102



101



100



105



104



103



107



106



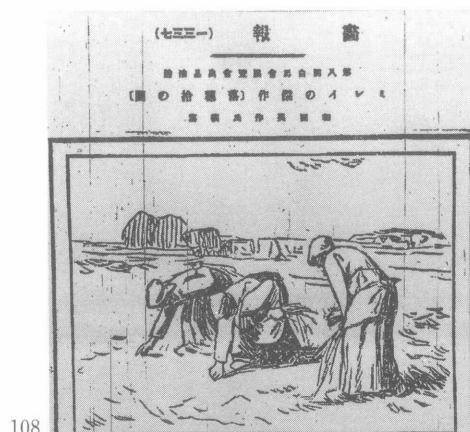
111



113



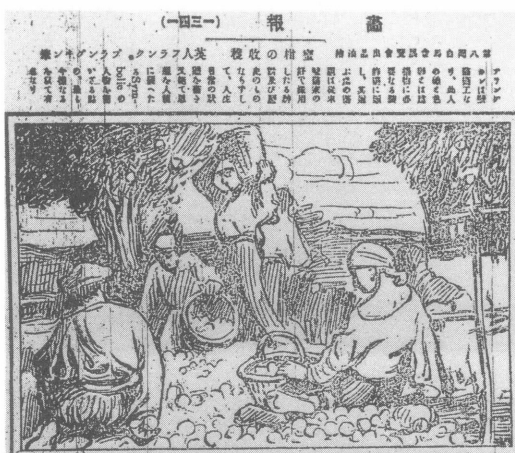
114



108



109



110



112



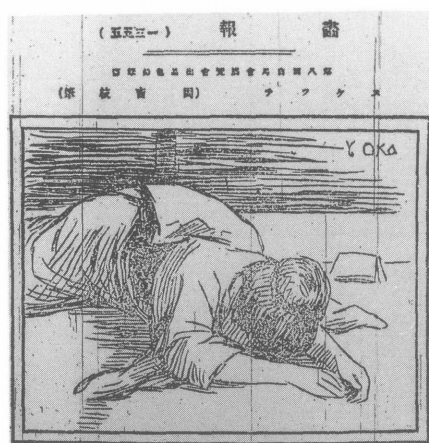
117



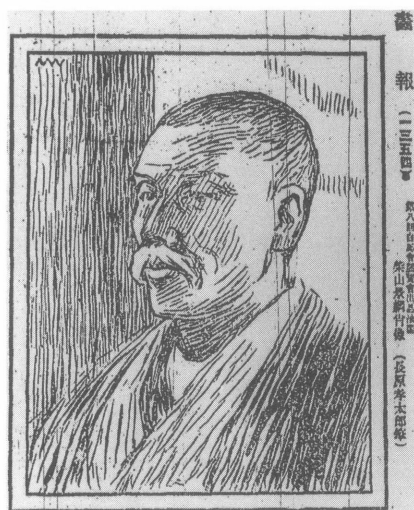
116



115



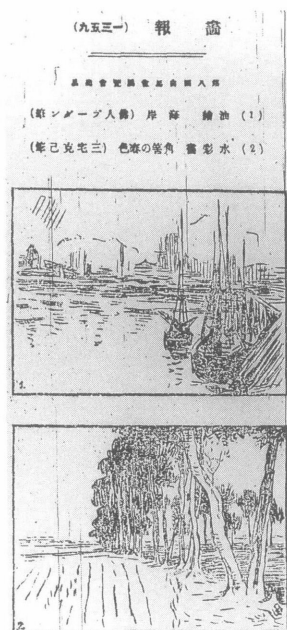
120



119



118



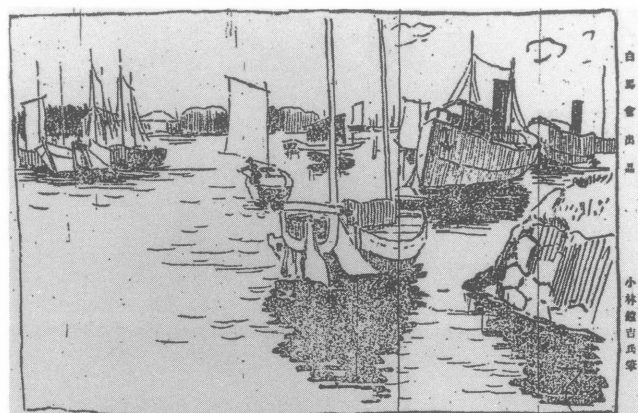
123



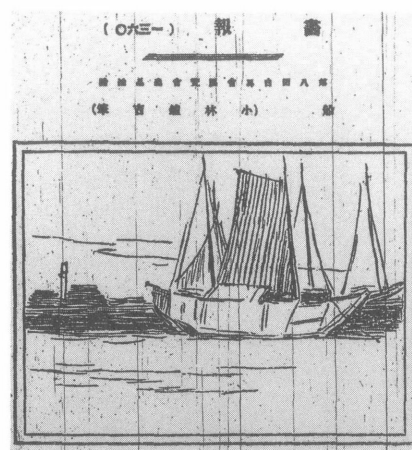
122



121



127



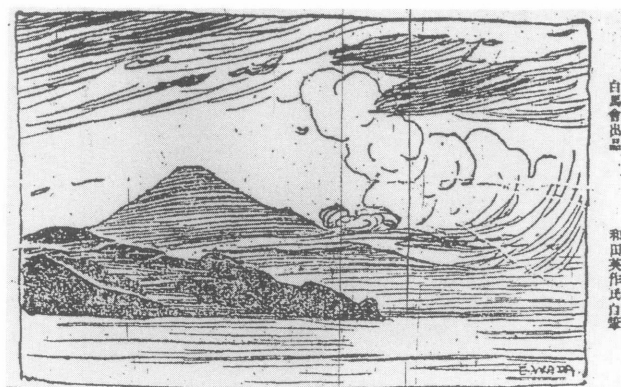
124



128



125



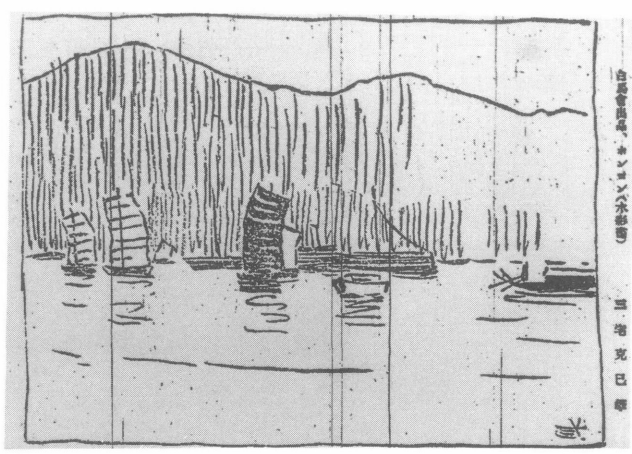
129



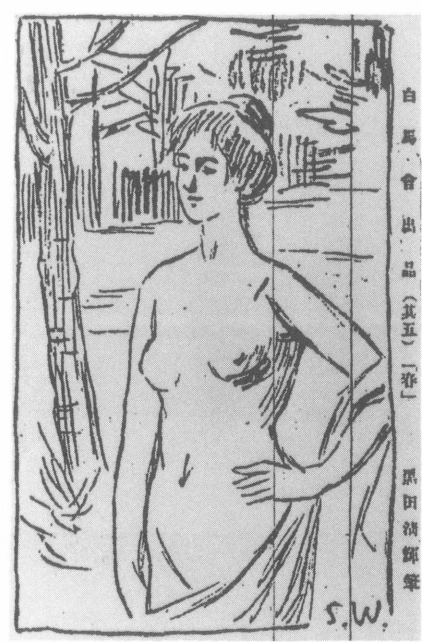
130



126



132



131



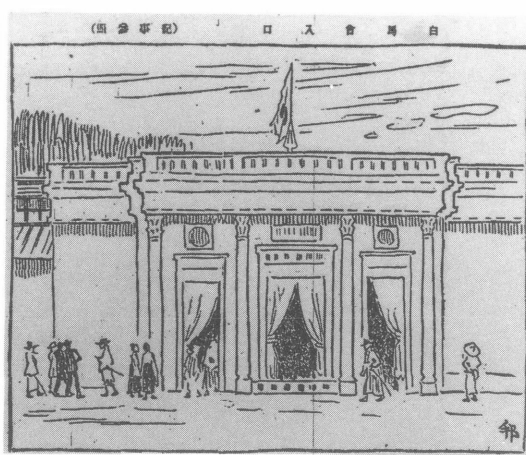
136



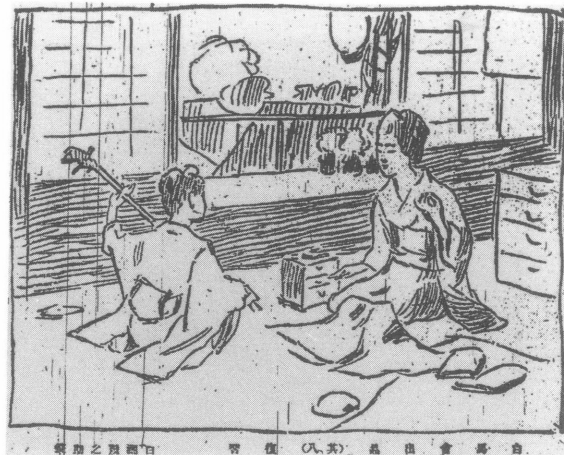
135



133



137



134



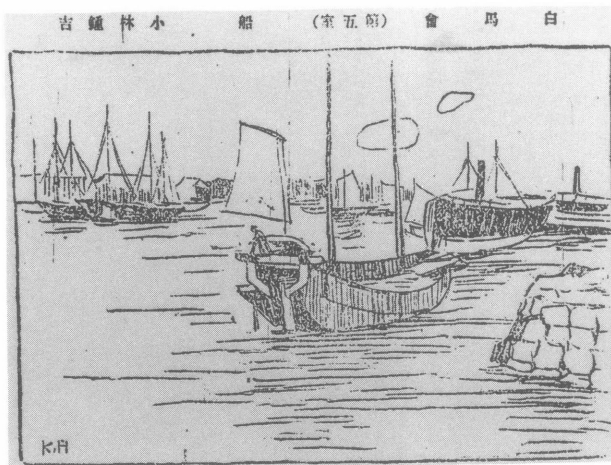
141



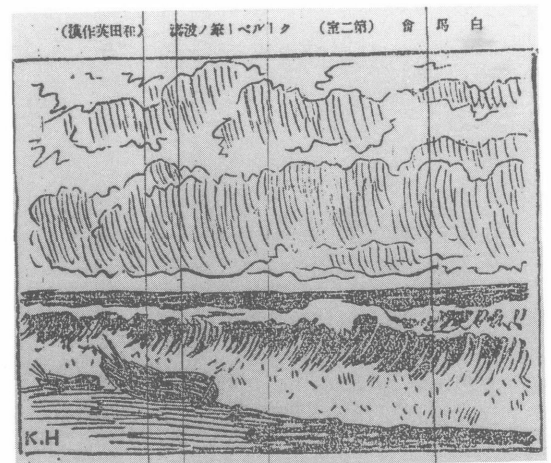
140



138



142



139



144



143



147



146



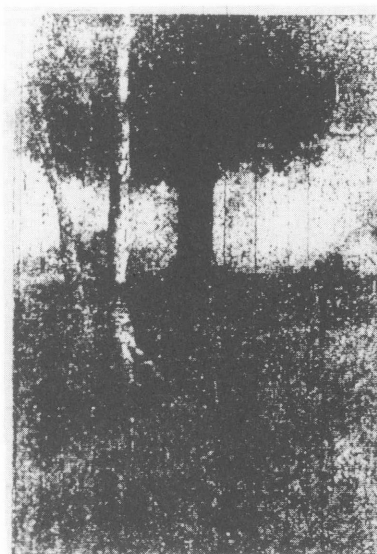
145



151



150



148



152



149



154



153



158



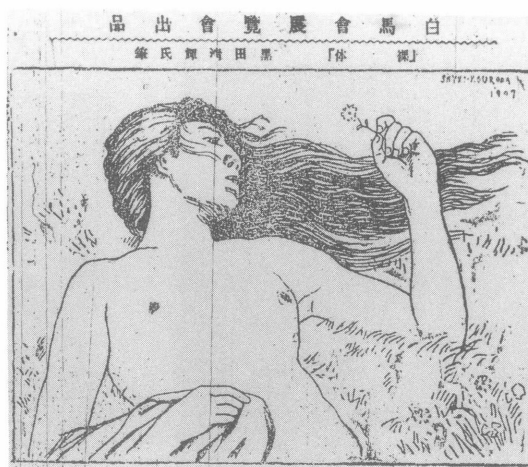
156



155



159



157



161



160



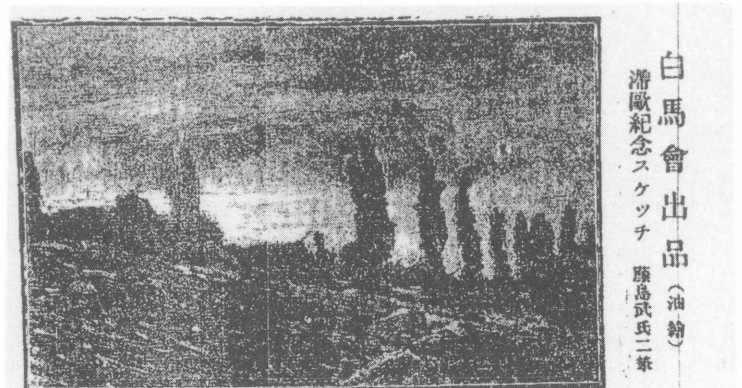
163



162



165



164